

食育に関する徳島市民アンケート調査 結果報告書

令和7年10月
徳島市

目 次

I アンケート調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査時期	1
4. 調査方法	1
5. 主な調査項目	1
6. 回収結果	1
7. 報告書の見方	2
II 市民アンケート調査の結果（抜粋）	3
1. 「食育」について	3
2. 食育の推進に関わるボランティア団体等における活動について	11
3. 健康について	11
4. 食生活について	19
5. 学校・保育所等における食育について	37
6. 食文化について	40
7. 地産地消について	40
8. 農林漁業体験について	43
9. 環境への配慮について	44

I アンケート調査の概要

1. 調査の目的

徳島市民の食育に対する意識や食生活の実態などについて把握し、今後の食育推進計画や食育推進施策の参考とするため、食育に関する徳島市民アンケート調査を実施しました。

2. 調査対象

徳島市民 2,000人（14歳以下 500人 15歳以上 1,500人）

※調査時点での年齢区分毎に、住民基本台帳より無作為に抽出

3. 調査時期

令和7年7月15日（火）～8月14日（木）

4. 調査方法

アンケート調査票を郵送により配布・回収（無記名回答）

調査票は、15歳以上と14歳以下の2種類用いた。

5. 主な調査項目

- ◆基本事項について ※性別、年齢など
- ◆食育について ※認知・食事バランスガイドなど
- ◆食育の推進に関わるボランティア団体等における活動について
- ◆健康について ※メタボリックシンドロームなど
- ◆食生活について ※食事・マナー・コミュニケーション・食材など
- ◆学校・保育所等における食育について
- ◆食文化について ※郷土料理など
- ◆地産地消について
- ◆農林漁業体験について
- ◆環境への配慮について ※食べ残し・食品の廃棄など
- ◆食育推進に対する意見について

6. 回収結果

調査対象者	配布数	有効回収数	有効回収率
15歳以上	1,500件	508件	33.9%
14歳以下	500件	182件	36.4%
全 体	2,000件	690件	34.5%

7. 報告書の見方

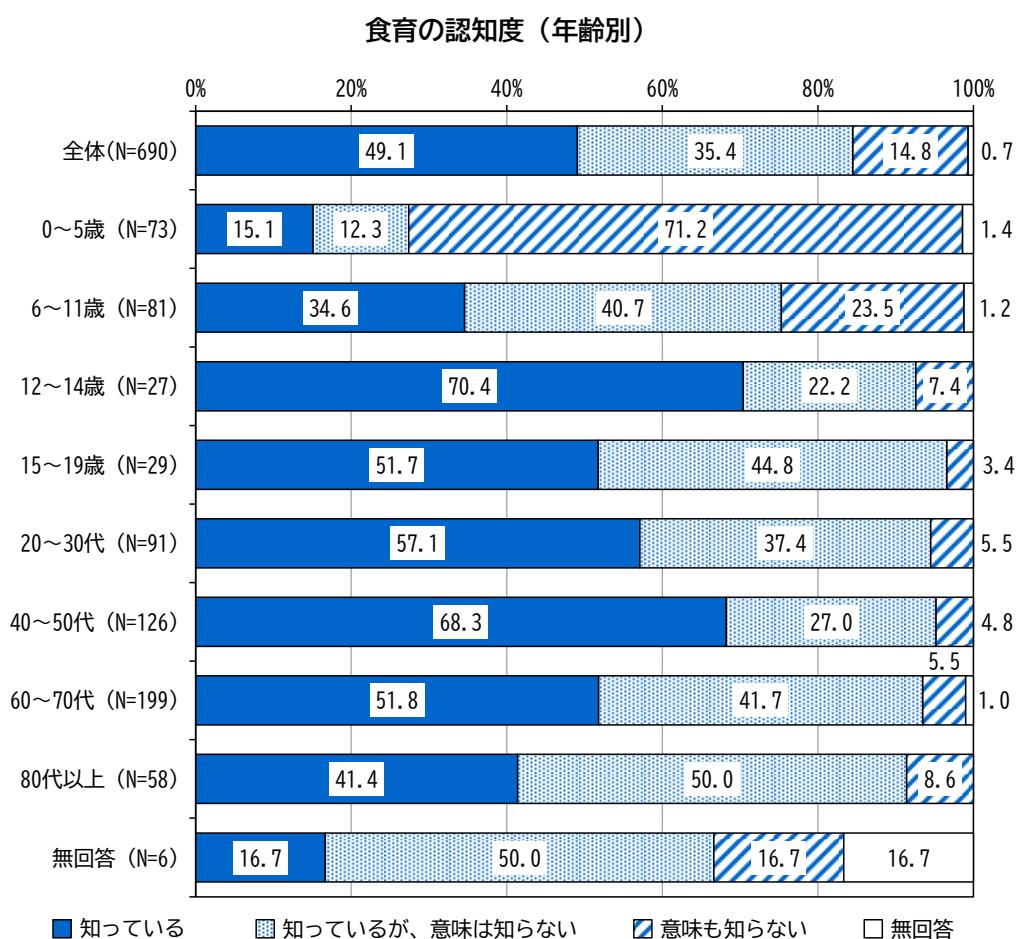
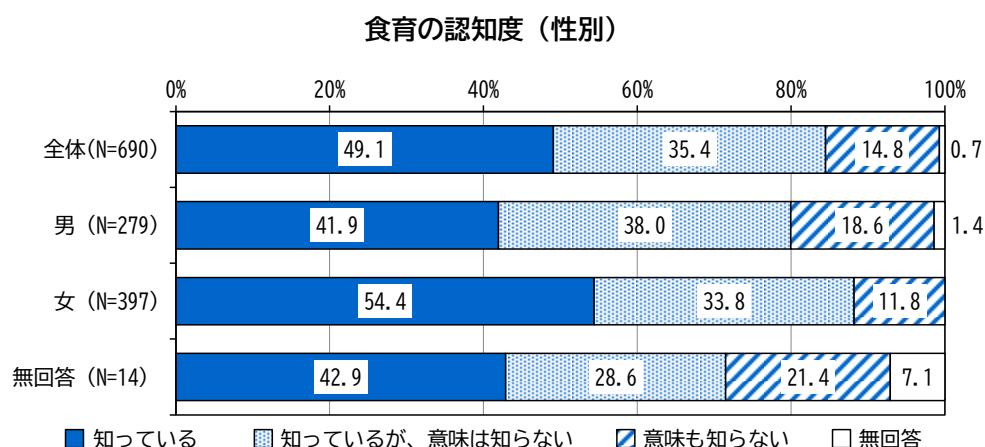
- 回答結果の割合「%」は有効サンプル数に対して、それぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答（複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式）であっても合計値が100.0%にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。
- 複数回答（複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式）の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が100.0%を超える場合があります。
- 図表中において「不明・無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。
- 図表中の「N (number of case)」は、集計対象者総数（あるいは回答者限定設問の限定条件に該当する人）を表しています。

II 市民アンケート調査の結果（抜粋）

1. 「食育」について

① 「食育」の認知度

「食育」の認知度について、「知っている」と回答した方の割合は49.1%となってなっています。前回調査（令和2年度）では48.1%で、1.0ポイント高くなっています。性別にみると、「知っている」と回答した方の割合は男性41.9%、女性54.4%となっています。年齢別にみると、12～14歳で「知っている」の割合が70.4%と他の年齢と比べて高くなっています。



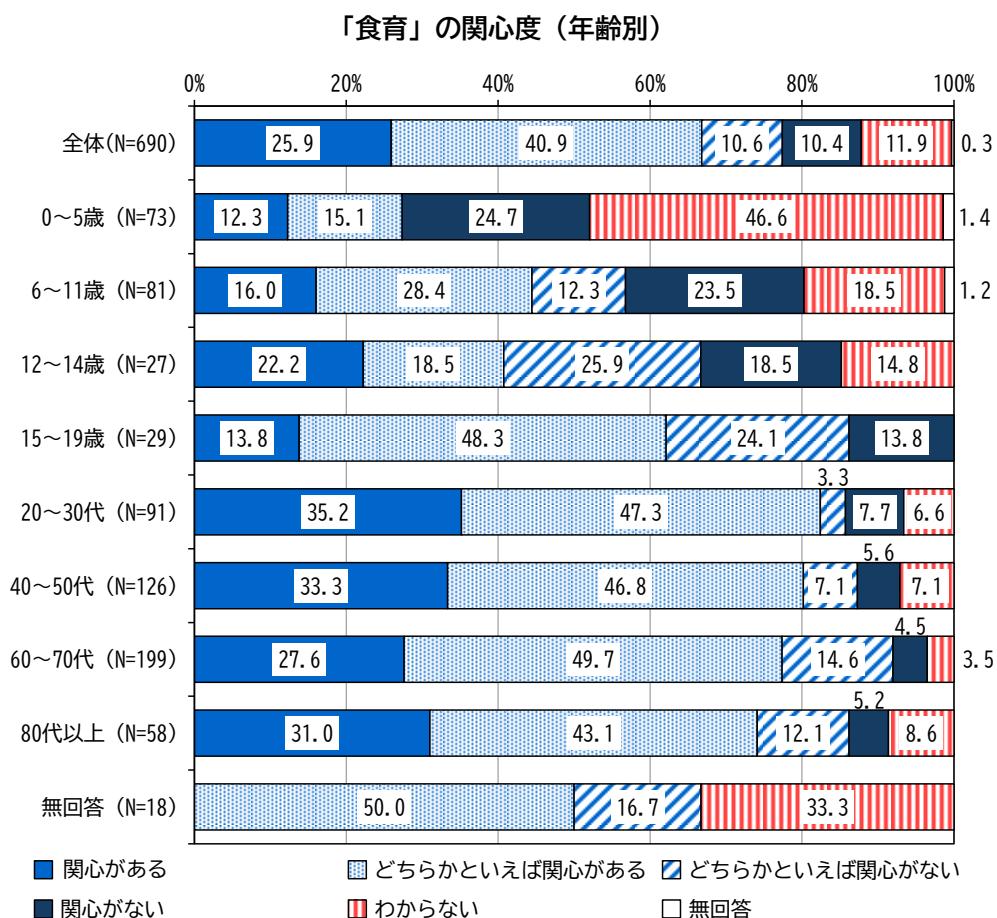
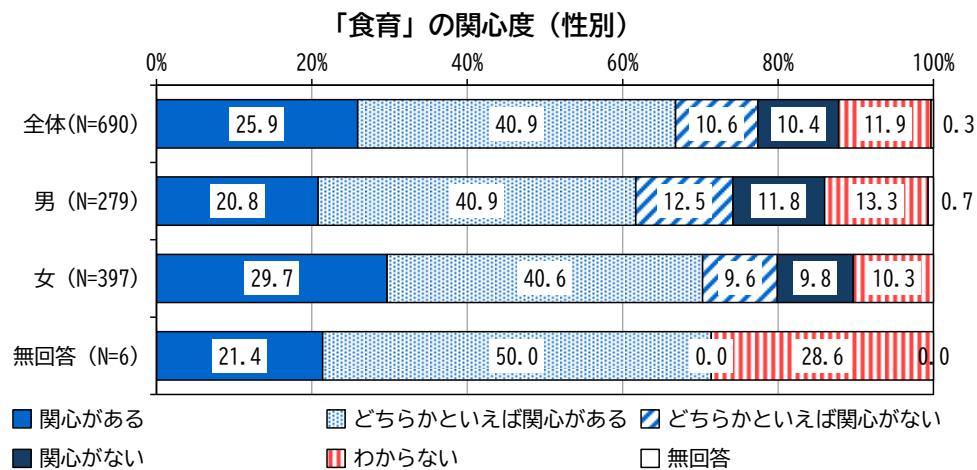
② 「食育」の関心度

「食育」の関心度について、「関心がある」と「どちらかといえば関心がある」を合わせた【関心がある】と回答した方の割合は全体で 66.8% となっており、前回調査 (59.7%) より 7.1 ポイント高くなっています。

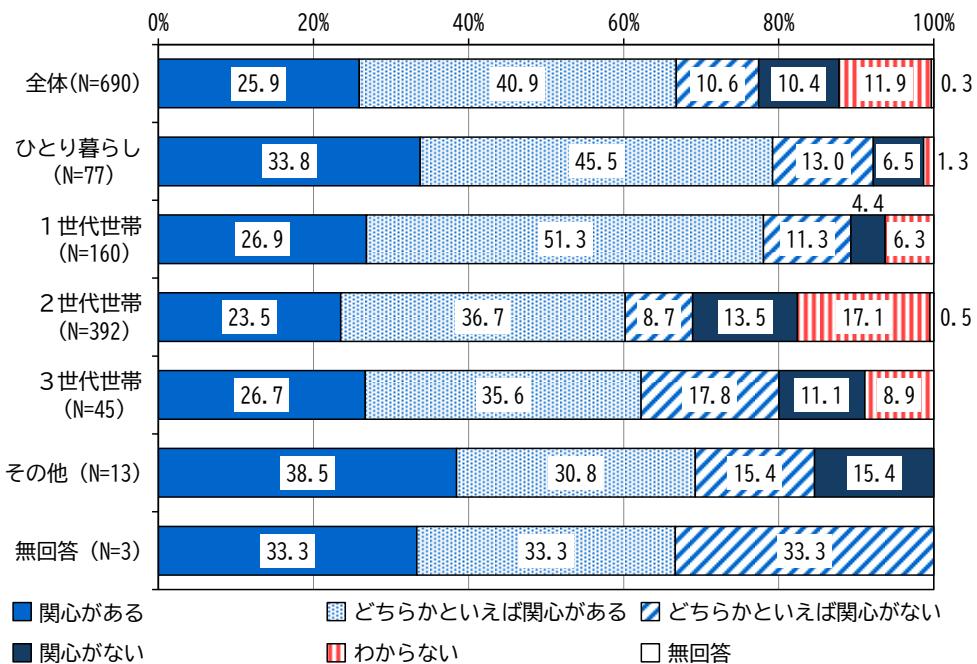
性別にみると、男性で 61.7%、女性で 70.3% となっています。

年齢別にみると、【関心がある】と回答した方の割合は 20~30 代で 82.5% と他の年齢と比べて高くなっています。

世帯別にみると、【関心がある】と回答した方の割合はひとり暮らしで 79.3% となっています。



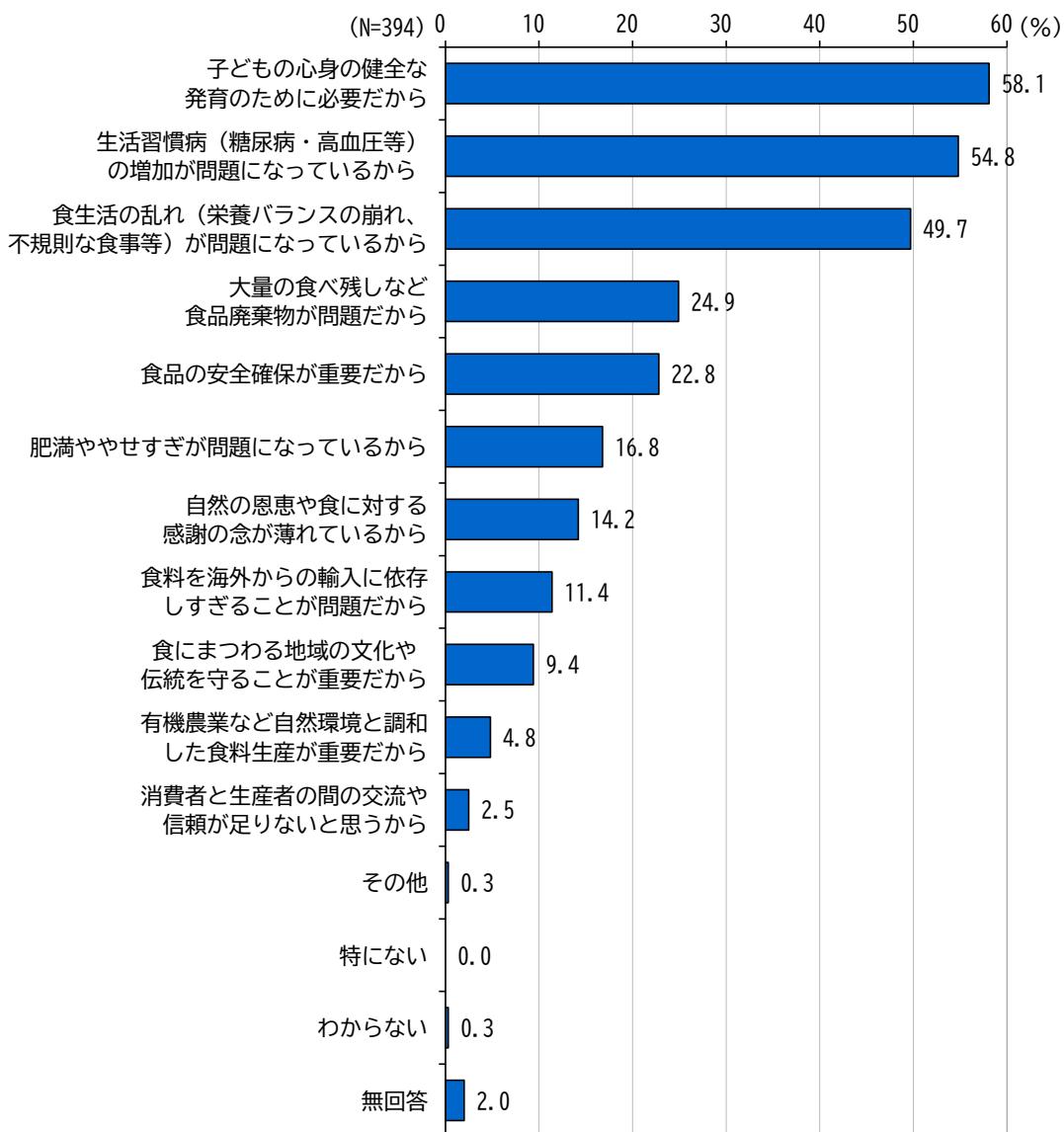
「食育」の関心度（世帯別）



③「食育」に関心がある理由

「食育」に関心がある理由について、「子どもの心身の健全な発育のために必要だから」58.1%が最も高く、次いで「生活習慣病（糖尿病・高血圧等）の増加が問題になっているから」54.8%、「食生活の乱れ（栄養バランスの崩れ、不規則な食事等）が問題になっているから」49.7%などとなってています。

「食育」に関心がある理由（全体）



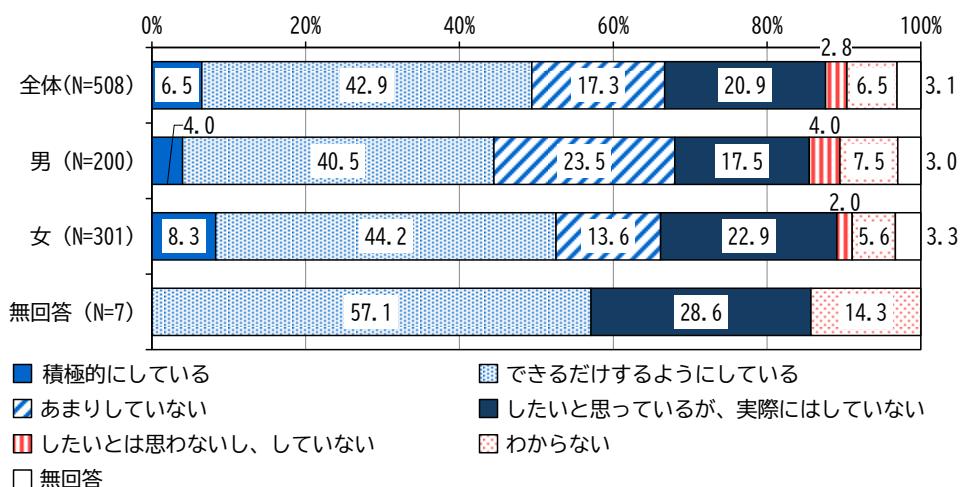
④ 「食育」の実践状況

「食育」の実践状況について、「積極的にしている」と「できるだけするようにしている」を合わせた【している】の割合は、49.4%となっており、前回調査（48.6%）より0.8ポイント高くなっています。

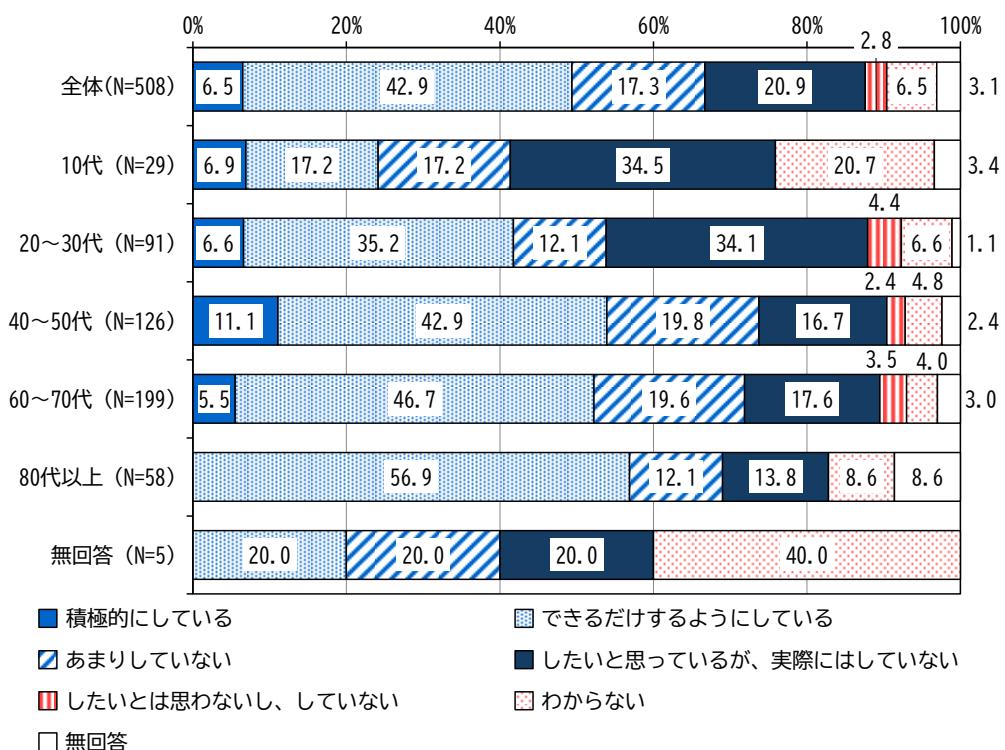
性別にみると、男性で4.0%、女性で8.3%となっています。

年齢別にみると、「積極的にしている」の割合は10代で6.9%、20～30代で6.6%、40～50代で11.1%、60～70代で5.5%となっています。

「食育」の実践状況（性別）

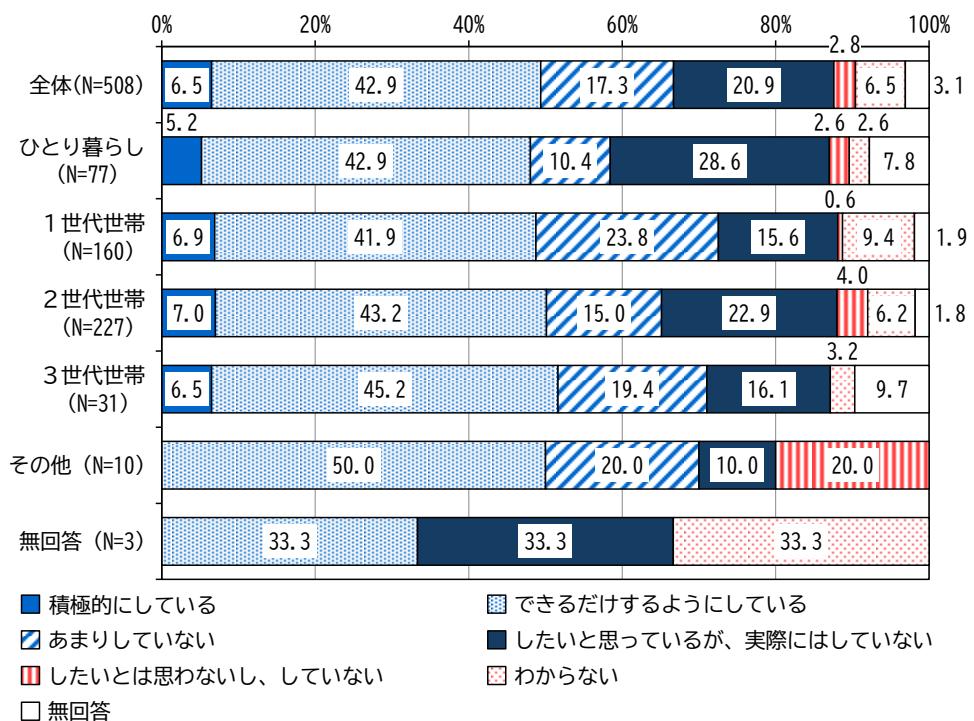


「食育」の実践状況（年齢別）



世帯別にみると、「積極的にしている」と回答した方の割合は、ひとり暮らしで 5.2%、1 世代世帯で 6.9%、2 世代世帯で 7.0%、3 世代世帯で 6.5% となっています。

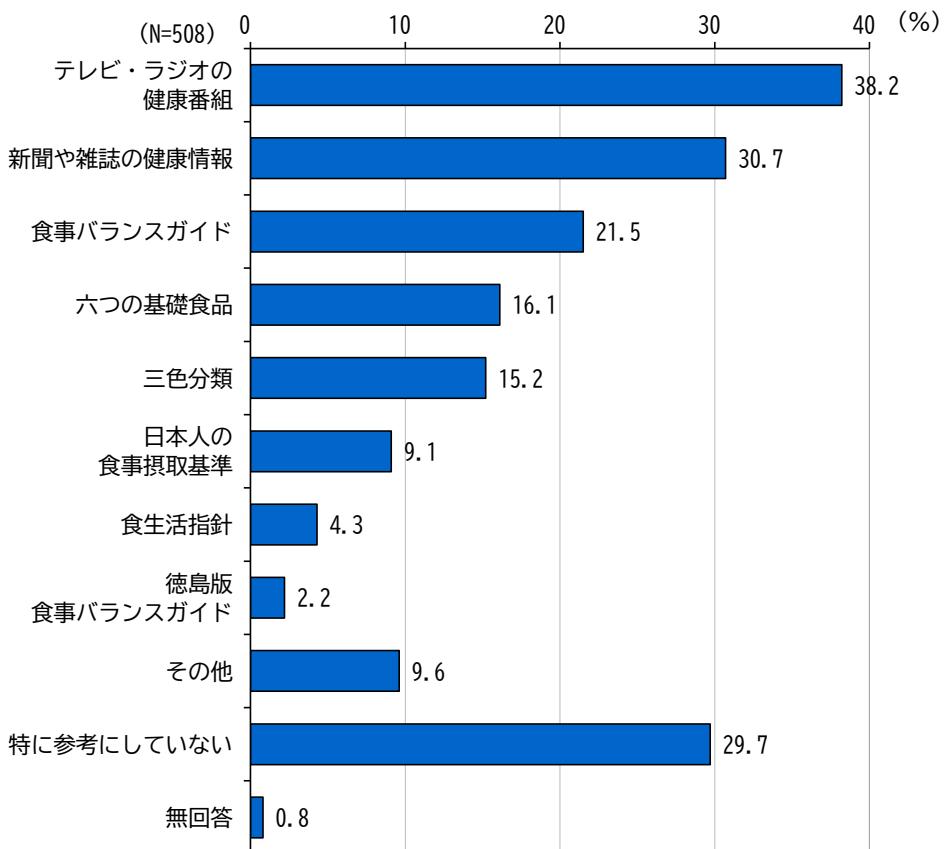
「食育」の実践状況（世帯別）



⑤食生活の参考にしているもの

食生活の参考にしているものについて、「テレビ・ラジオの健康番組」38.2%が最も高く、次いで「新聞や雑誌の健康情報」30.7%、「食事バランスガイド」21.5%となっています。

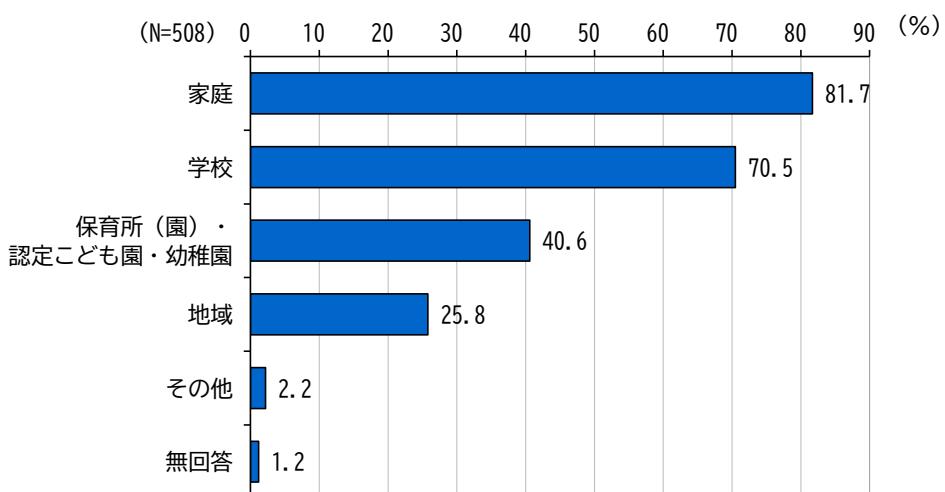
食生活の参考にしているもの（全体）



⑥「食育」を効果的に行う場所

「食育」を効果的に行う場所について、「家庭」81.7%が最も高く、次いで「学校」70.5%、「保育所（園）・認定こども園・幼稚園」40.6%となっています。前回調査と同傾向ですが、「学校」の割合が4.7ポイント高くなっています。

「食育」を効果的に行う場所（全体）

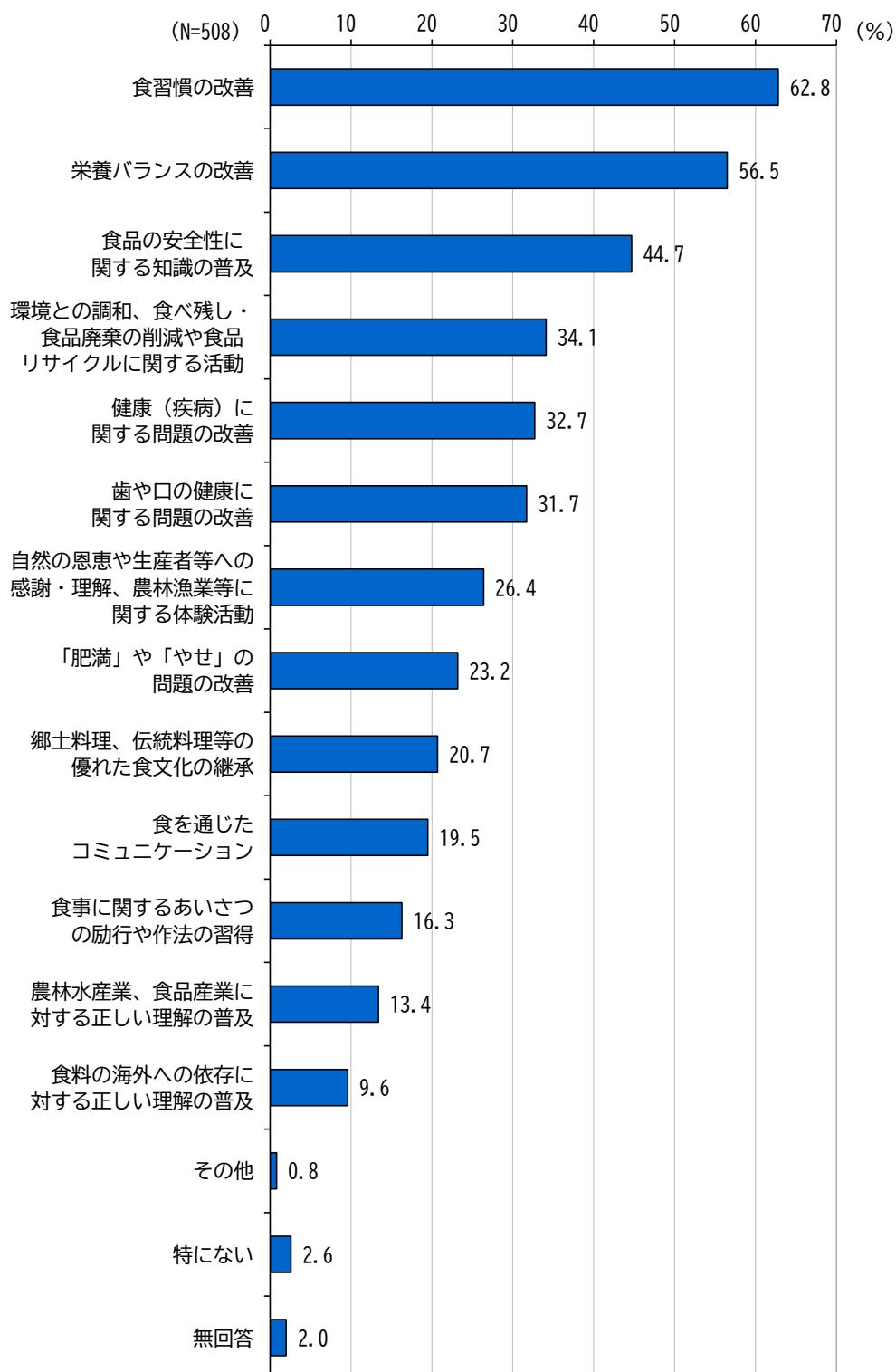


⑦ 「食育」を進める上で大切だと思う取り組み

「食育」を進める上で大切だと思う取り組みについて、「食習慣の改善」62.8%が最も高く、次いで「栄養バランスの改善」56.6%、「食品の安全性に関する知識の普及」44.7%となっています。

前回調査から「健康（疾病）に関する問題の改善」が8.0ポイント減少し、「食品の安全性に関する知識の普及」が7.0ポイント増加しています。

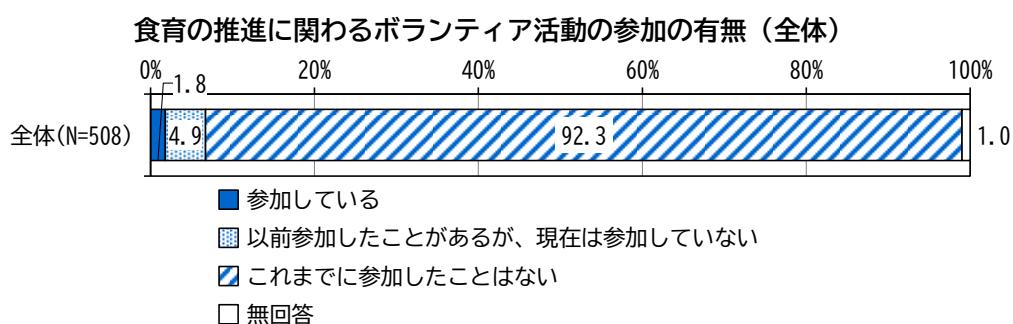
「食育」を進める上で大切だと思う取り組み（全体）



2. 食育の推進に関するボランティア団体等における活動について

①食育の推進に関するボランティア活動の参加の有無

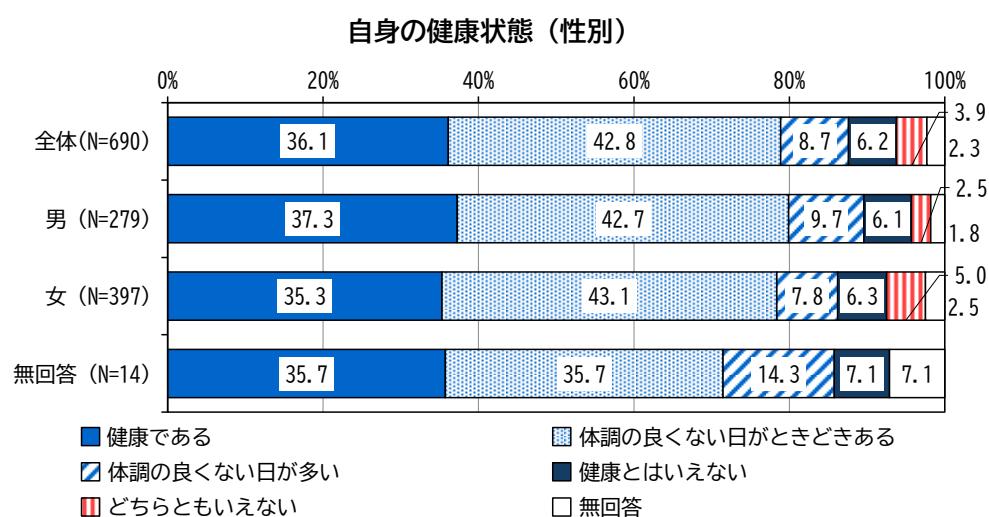
食育の推進に関するボランティア活動の参加の状況について、「これまでに参加したことはない」92.3%が最も高く、次いで「以前参加したことがあるが、現在は参加していない」4.9%、「参加している」1.8%となっています。



3. 健康について

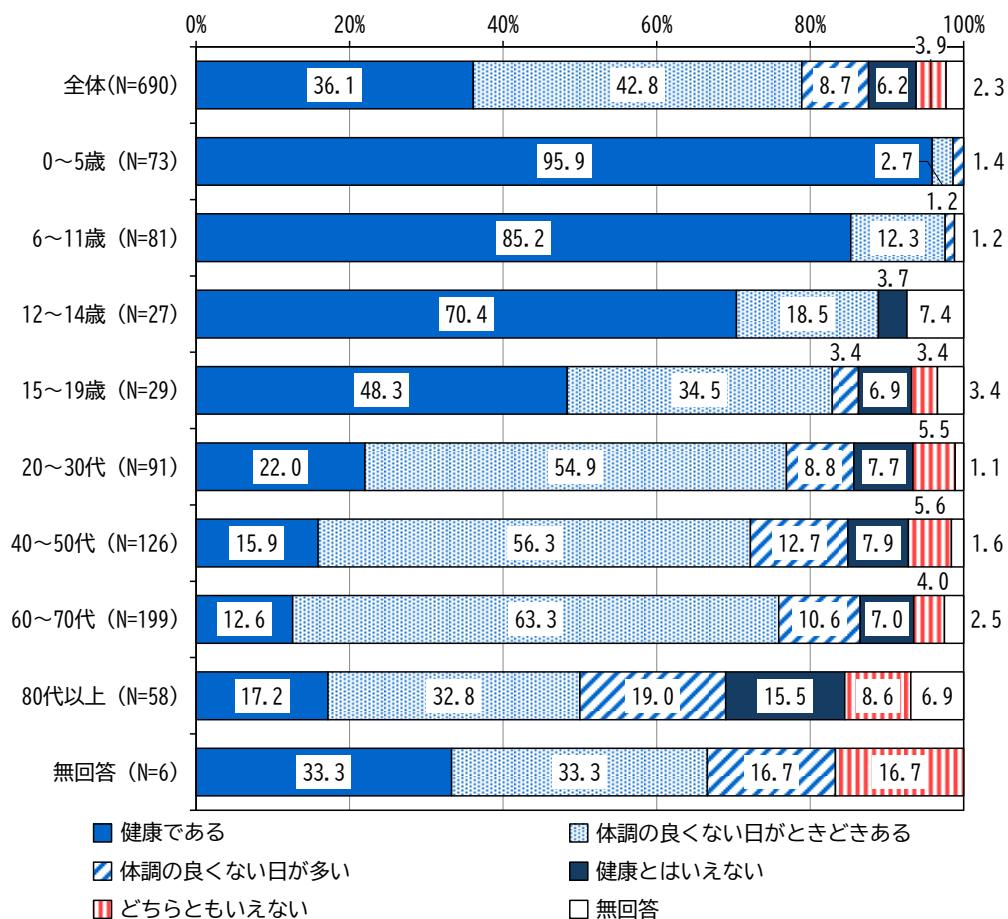
①自身の健康状態

自分の健康状態について、「健康である」と回答した方の割合は全体で36.1%、男性で37.3%、女性で35.3%となっています。



年齢別にみると、「健康である」と回答した方の割合は0～14歳では7割を超えて高くなっていますが、20～70代では「体調のよくない日がときどきある」と回答した方の割合が5割を超えて高くなっています。

自身の健康状態（年齢別）



②歯や口の中の健康状態

歯や口の中の健康状態について、「困っていることはない」57.2%が最も高く、次いで「歯が痛んだり、しみたりする」、「固いものがかみにくい」が同率の12.6%、「口臭が強い（ある）」6.7%となっています。

年齢別にみると、80代以上を除くすべての年齢で「困っていることはない」が最も高く、80代以上では「固いものがかみにくい」36.2%が最も高くなっています。

歯や口の中の健康状態（年齢別）

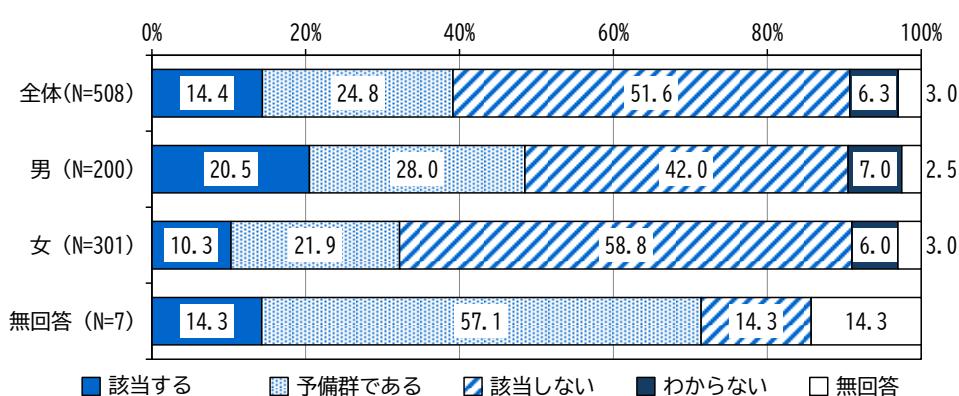
	調査数	(1) 歯が 痛 ん だ り 、 し み た り す る	(2) 固 い も の が か み にく い	(3) 口 臭 が 強 い （ あ る ）	(4) 歯 磨 き す る と 血 が で る	(5) 歯 ぐ き が 赤 く は れ て い る	(6) 虫 歯 が あ り 、 痛 い	(7) あ ご の 関 節 が 痛 い	(8) 歯 磨 き を し な い	(9) 困 つ て い る こ と は な い	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け=		1位 2位									
全 体	690	12.6	12.6	6.7	6.5	5.2	4.2	3.6	1.6	57.2	5.1
年 齢 別											
0～5歳	73	-	4.1	1.4	-	-	1.4	-	5.5	84.9	2.7
6～11歳	81	1.2	7.4	7.4	4.9	3.7	1.2	-	4.9	76.5	3.7
12～14歳	27	7.4	3.7	-	-	-	-	-	11.1	66.7	14.8
15～19歳	29	6.9	-	10.3	-	10.3	3.4	10.3	-	75.9	-
20～30代	91	22.0	1.1	7.7	9.9	2.2	9.9	7.7	-	57.1	2.2
40～50代	126	22.2	5.6	7.9	7.9	7.9	4.8	5.6	-	54.0	3.2
60～70代	199	14.1	23.1	5.5	9.5	7.0	4.0	3.0	-	44.7	5.5
80代以上	58	10.3	36.2	13.8	5.2	6.9	5.2	1.7	-	31.0	15.5
無回答	6	-	33.3	-	-	-	-	16.7	-	66.7	-

③メタボリックシンドロームの該当状況

メタボリックシンドロームの該当状況について、「該当する」と回答した方の割合は、全体で14.4%となっています。前回調査と同傾向ですが、「該当する」が前回（16.8%）より2.4ポイント減少しています。

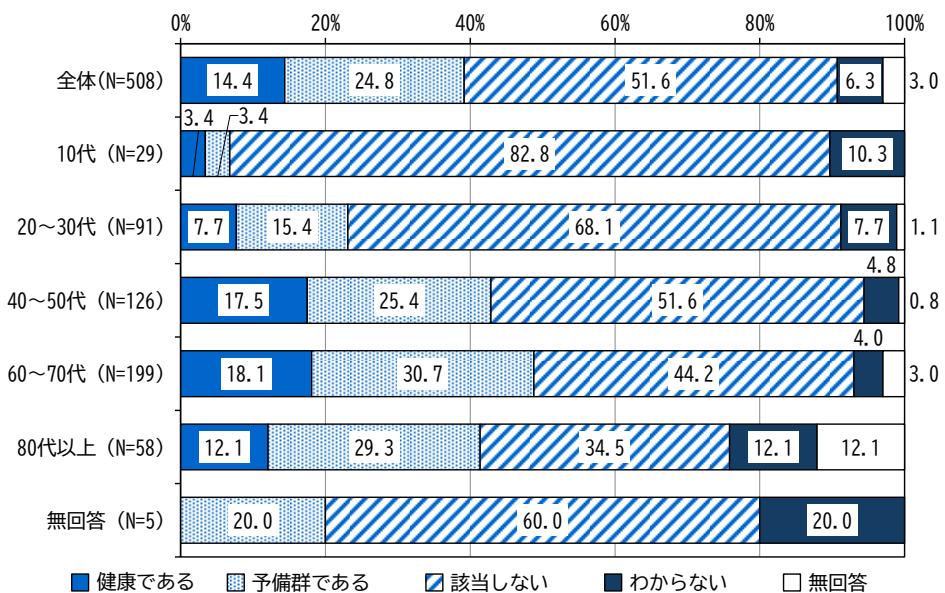
性別にみると、男性で20.5%、女性で10.3%となっています。

メタボリックシンドロームの該当状況（性別）



年齢別にみると、「該当する」と回答した方の割合は10代で3.4%、20~30代で7.7%、40~50代で17.5%、60~70代で18.1%、80代以上で12.1%となっています。

メタボリックシンドロームの該当状況（年齢別）

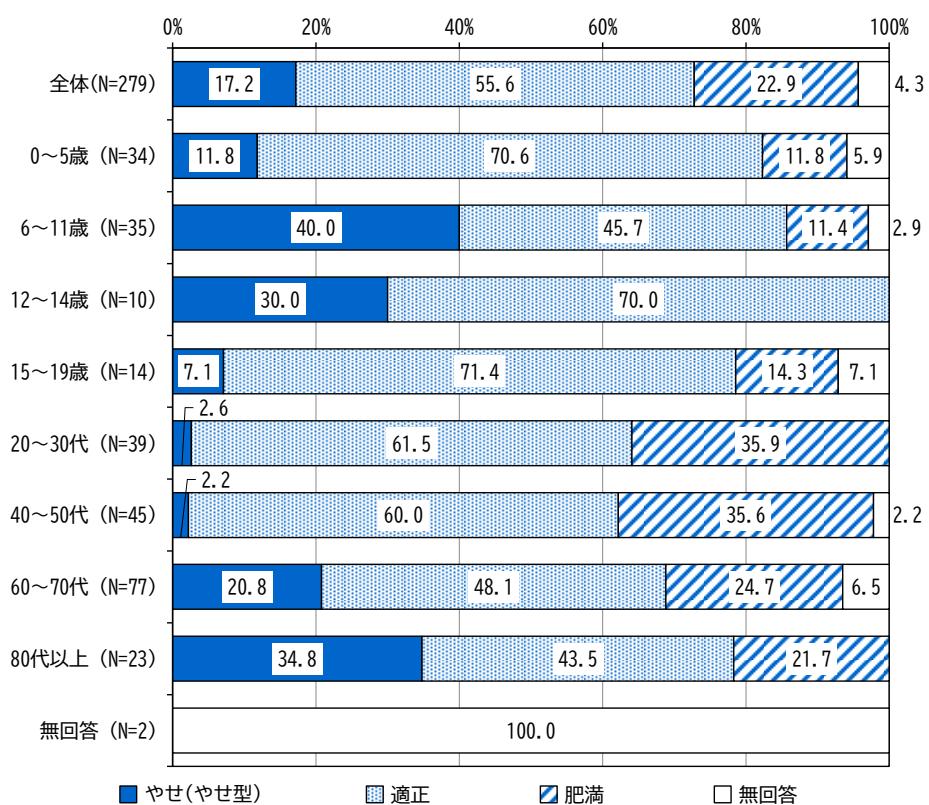


④肥満度

「肥満（太り気味）」の男性での割合は、全体で22.9%となっており、前回調査（17.3%）より5.6ポイント高くなっています。

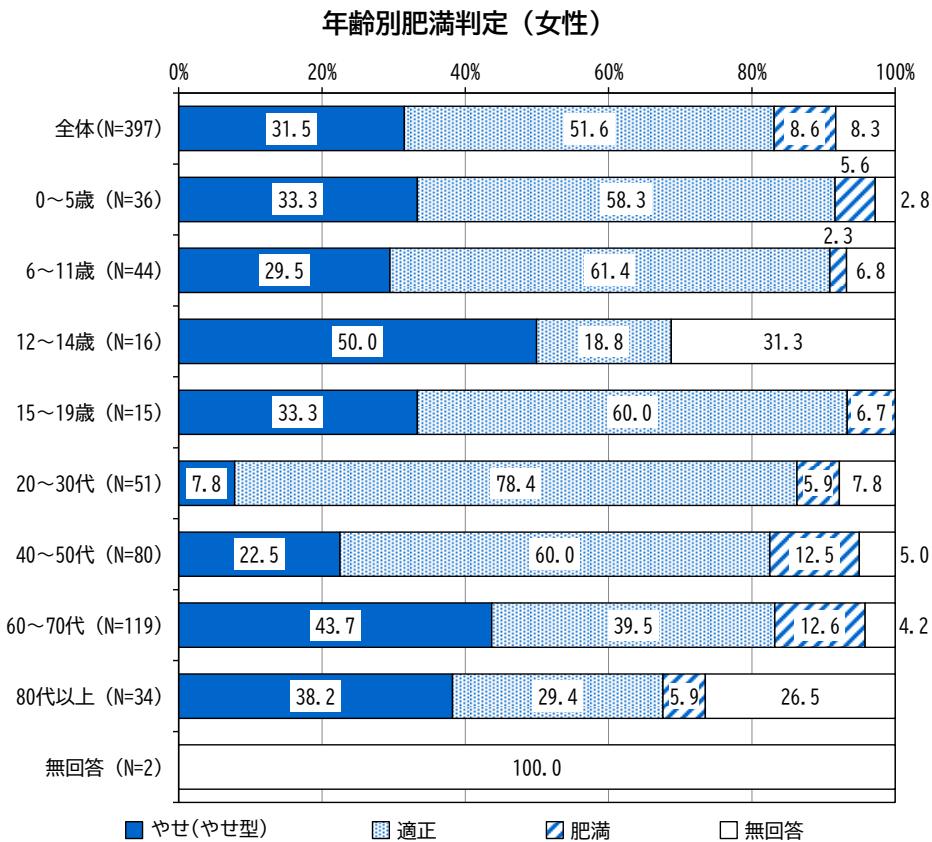
年齢別にみると、20~30代で35.9%、40~50代で35.6%と他の年齢と比べて高くなっています。

年齢別肥満判定（男性）



「肥満（太り気味）」の女性での割合は、全体で 8.6% となっており、前回調査（9.3%）より 0.7 ポイント減少しています。

年齢別にみると、40～50 代で 12.5%、60～70 代で 12.6% と他の年齢と比べて高くなっています。



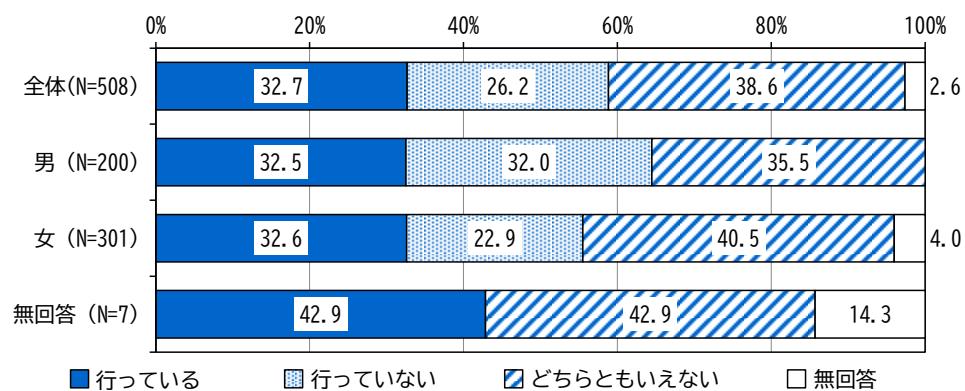
⑤メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防や改善のための適切な食事や食生活

メタボリックシンドロームの予防改善のために適切な食事や食生活を「行っている」と回答した方の割合は、全体で32.7%となっており、前回調査(31.6%)より1.1ポイント高くなっています。

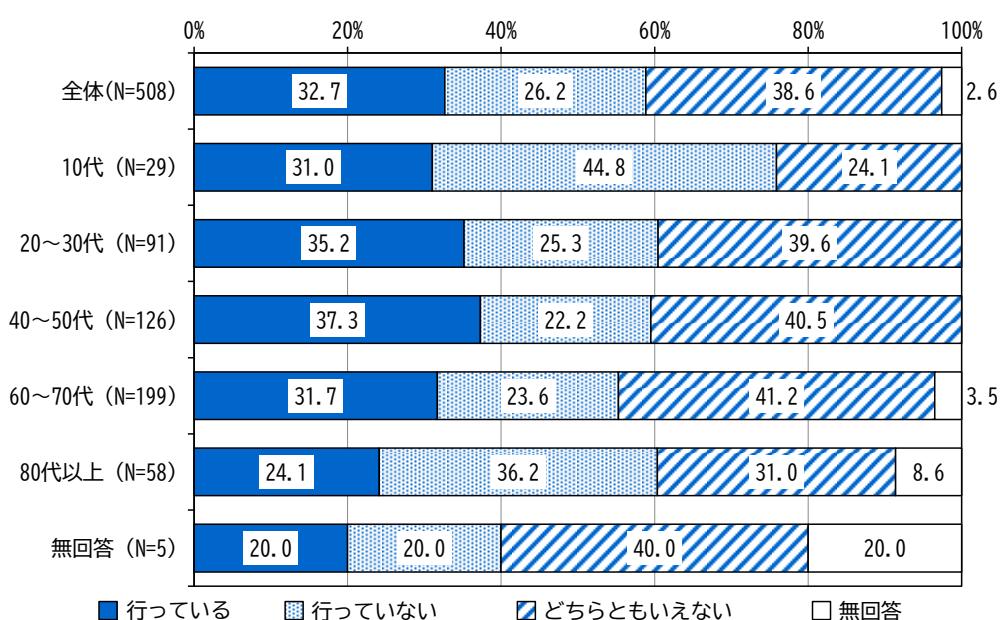
性別にみると、男性で32.5%、女性で32.6%となっています。

年齢別にみると、「行っている」と回答した方の割合は40～50代で37.3%と他の年齢と比べて高くなっています。

メタボリックシンドロームの予防や改善のための適切な食事や食生活（性別）



メタボリックシンドロームの予防や改善のための適切な食事や食生活（年齢別）



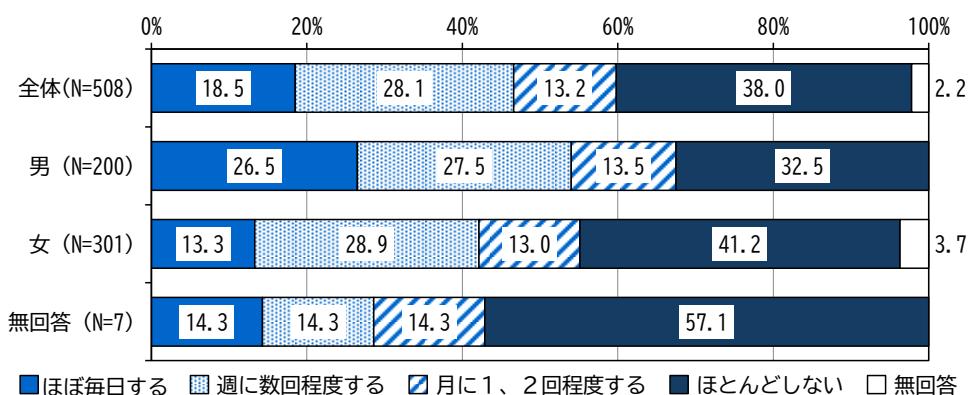
⑥定期的な運動

定期的な運動状況について、「ほぼ毎日する」と回答した方の割合は、全体で 18.5% となっており、前回調査（19.4%）より 0.9 ポイント減少しています。

性別にみると、男性で 26.5%、女性で 13.3% となっています。

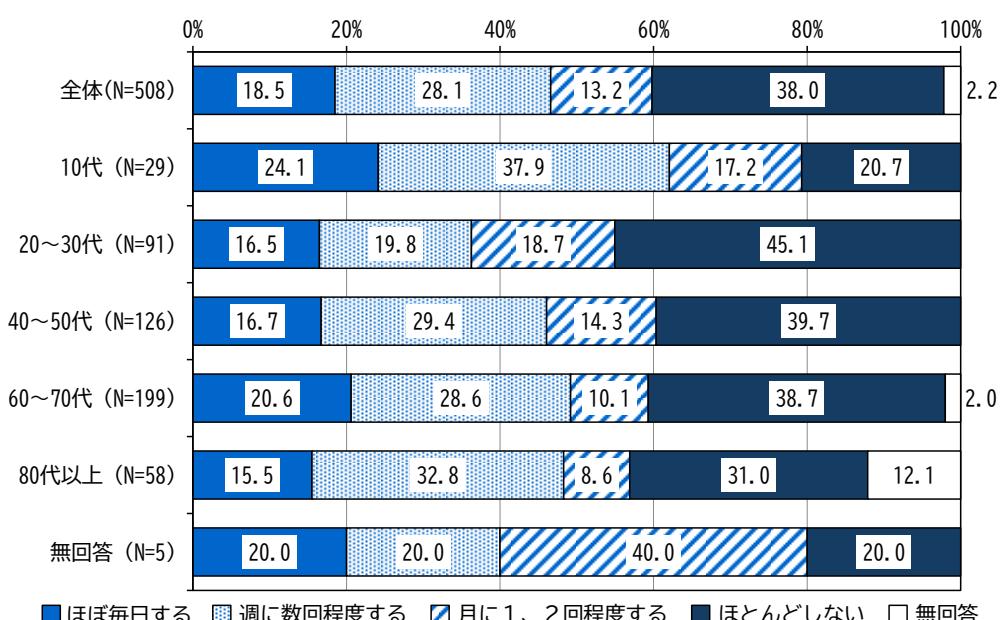
年齢別にみると、「ほぼ毎日する」の割合は、10 代で 24.1% と他の年齢と比べて高くなっています。

定期的な運動（性別）



■ ほぼ毎日する ■ 週に数回程度する ■ 月に1、2回程度する ■ ほとんどしない □ 無回答

定期的な運動（年齢別）



■ ほぼ毎日する ■ 週に数回程度する ■ 月に1、2回程度する ■ ほとんどしない □ 無回答

職業別にみると、会社員、自営業、公務員、パート・アルバイト、無職では「ほとんどしない」の割合が最も高く、学生、主婦(夫)、その他では「週に数回程度する」の割合が最も高くなっています。

定期的な運動（職業別）

		調査数	(1) ほぼ毎日する	(2) 週に数回程度する	(3) 月に1、2回程度する	(4) ほとんどしない	無回答
職業別	【表の見方】 比率(%) 網掛け=						
	1位						
	2位						
	全 体	508	18.5	28.1	13.2	38.0	2.2
	会社員	120	19.2	22.5	15.0	43.3	-
	自営業	33	9.1	21.2	27.3	36.4	6.1
	農林漁業	1	100.0	-	-	-	-
	公務員	40	20.0	25.0	15.0	40.0	-
	学生	36	19.4	38.9	19.4	22.2	-
	主婦(夫)	69	18.8	36.2	5.8	33.3	5.8
	パート・アルバイト	70	18.6	27.1	12.9	41.4	-
	無職	130	19.2	27.7	10.0	39.2	3.8
	その他	8	12.5	50.0	12.5	25.0	-
	無回答	1	-	100.0	-	-	-

4. 食生活について

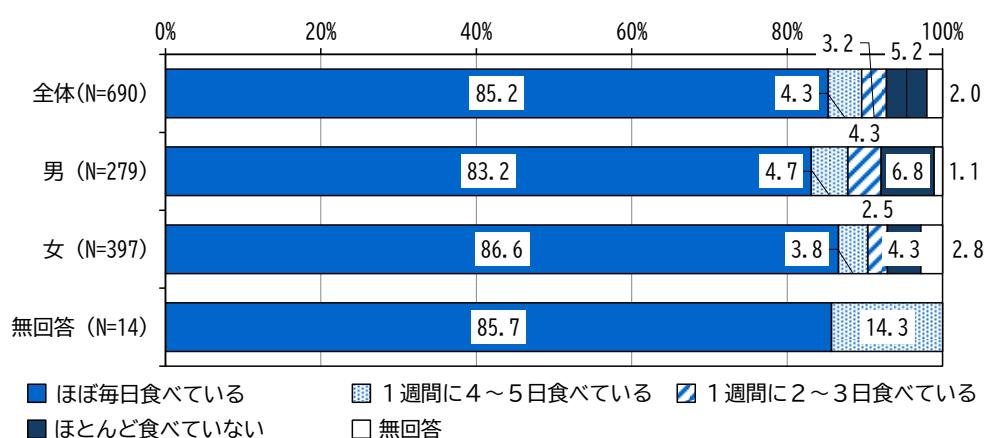
①朝ごはんの摂取状況

朝ごはんを「ほぼ毎日食べている」の割合をみると、全体で 85.2%となつており、前回調査（83.3%）より 1.9 ポイント高くなっています。

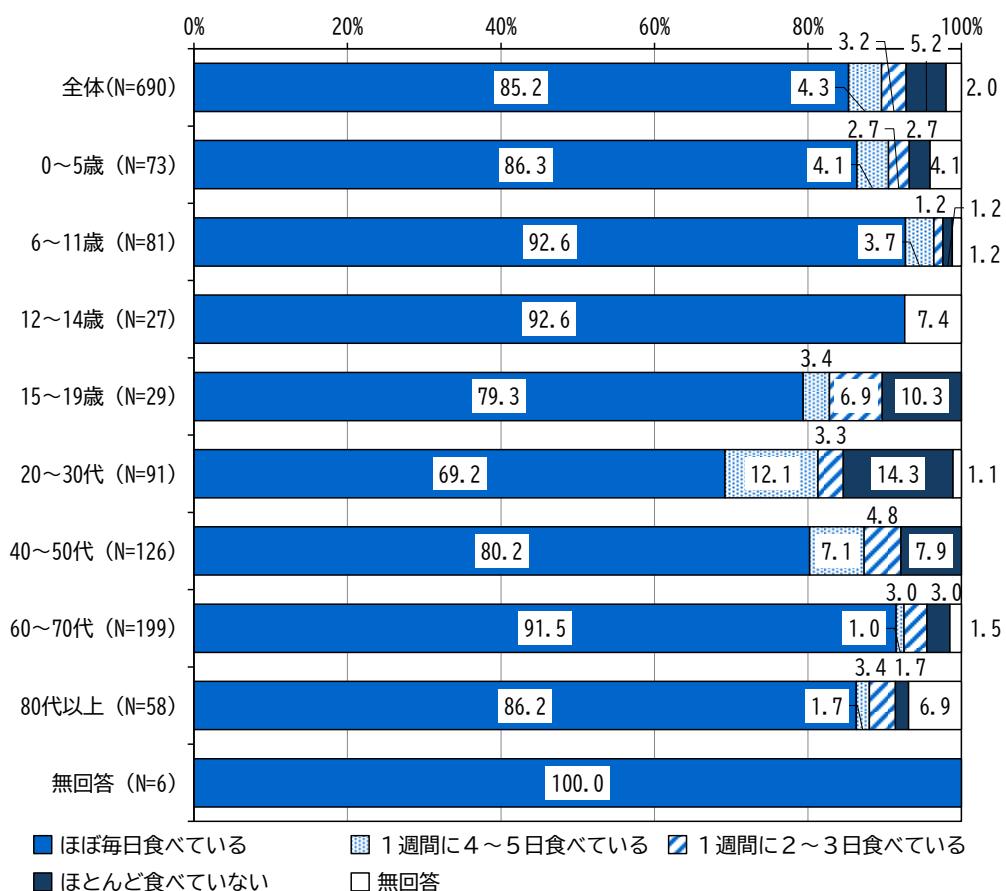
性別にみると、男性で 83.2%、女性で 86.6% と高くなっています。

また、年齢別に「ほぼ毎日食べている」の割合をみると 15~19 歳、20~30 代を除くすべての年齢で 8 割を超えて高く、15~19 歳、20~30 代では「ほとんど食べていない」の割合が他の年齢と比べて高くなっています。

朝ごはんの摂取状況（性別）

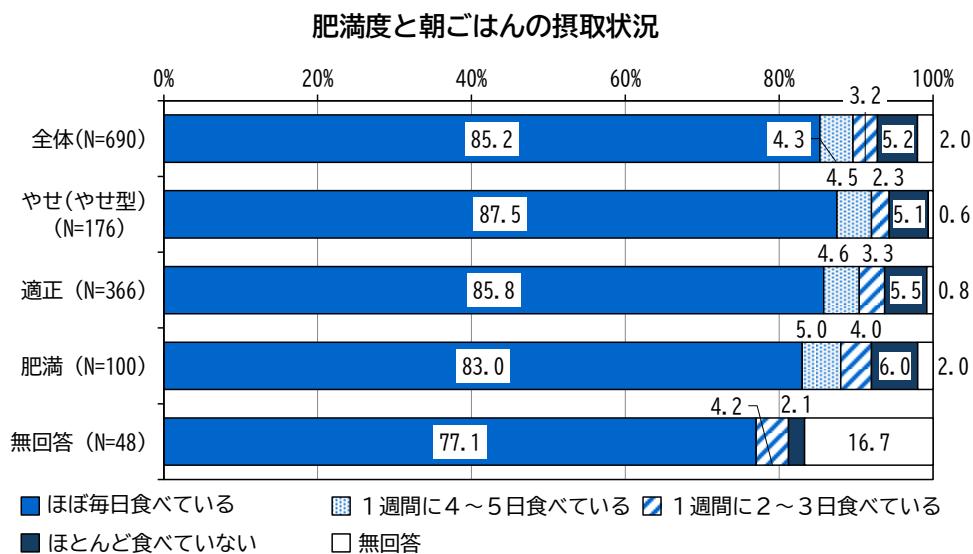


朝ごはんの摂取状況（年齢別）



②肥満度と朝ごはんの摂取状況

肥満度と朝ごはんの摂取状況をみると、いずれも「ほぼ毎日食べている」と回答した方の割合は8割を超えて最も高くなっています。



③食育への関心度と朝ごはんの摂取状況

食育への関心度と朝ごはんの摂取状況をみると、いずれも「ほぼ毎日食べている」と回答した方の割合が最も高くなっています。中でも『関心がある』では89.4%と高くなっています。

朝ごはんの摂取状況と食育への関心度

		調査数	(1) 食ほぼ毎日 食べる	(2) べ1 て週 い間 に 4 ～ 5 日 食	(3) べ1 て週 い間 に 2 ～ 3 日 食	(4) 食は べと てん いど ない	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け =			1位 2位				
全 体		690	85.2	4.3	3.2	5.2	2.0
別 へ の 関 心 度	関心がある	179	89.4	3.4	2.8	2.2	2.2
	どちらかといえば関心がある	282	83.7	5.7	3.2	5.7	1.8
	どちらかといえば関心がない	73	89.0	-	1.4	9.6	-
	関心がない	72	80.6	5.6	2.8	5.6	5.6
	わからない	82	82.9	4.9	6.1	4.9	1.2
	無回答	2	50.0	-	-	50.0	-

④朝ごはんの摂取状況と主食・主菜・副菜を揃えた食事

主食・主菜・副菜を揃えた食事と朝ごはんの摂取状況をみると、いずれも「ほぼ毎日食べている」と回答した方の割合が最も高くなっています。中でも『毎日』では97.0%と高くなっています。

主食・主菜・副菜を揃えた食事と朝ごはんの摂取状況

		調査数	(1) 食 ほ ば べ て 每 い る	(2) べ 1 て 週 い 間 に 4 5 日 食	(3) べ 1 て 週 い 間 に 2 3 日 食	(4) 食 ほ べ と ん い ど な い	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け =			1位	2位			
全 体		690	85.2	4.3	3.2	5.2	2.0
主食	毎日	338	97.0	0.9	-	1.5	0.6
・	週に6日	45	93.3	4.4	2.2	-	-
主菜	週に5日	78	79.5	10.3	3.8	6.4	-
・	週に4日	43	74.4	7.0	4.7	14.0	-
事別	週に3日	68	76.5	8.8	2.9	10.3	1.5
副食	週に2日	29	62.1	6.9	20.7	10.3	-
をそ	週に1日	21	57.1	9.5	19.0	14.3	-
ろえ	ない	53	71.7	7.5	5.7	11.3	3.8
た食	無回答	15	26.7	-	6.7	6.7	60.0

⑤野菜の摂取と朝ごはんの摂取状況

野菜の摂取と朝ごはんの摂取状況をみると、『朝ごはん』、『昼ごはん』、『夕ごはん』のいずれも「ほぼ毎日食べている」と回答した方の割合が最も高くなっています。

野菜の摂取と朝ごはんの摂取状況

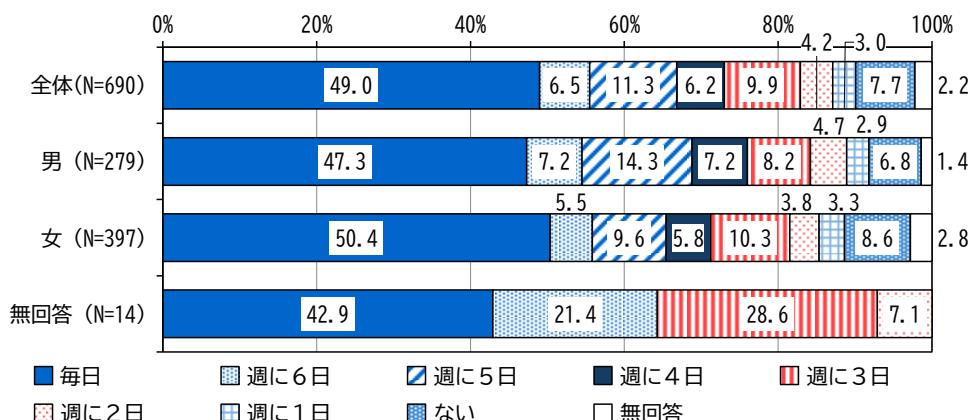
		調査数	(1) 食 ほ ば べ て 每 い る	(2) べ 1 て 週 い 間 に 4 5 日 食	(3) べ 1 て 週 い 間 に 2 3 日 食	(4) 食 ほ べ と ん い ど な い	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け =			1位	2位			
全 体		690	85.2	4.3	3.2	5.2	2.0
野菜	ほとんど食べない	318	77.0	7.5	4.7	10.1	0.6
朝の	1皿未満	126	93.7	2.4	2.4	0.8	0.8
ご	1皿	149	96.6	0.7	2.0	-	0.7
摂	2皿	40	92.5	2.5	-	-	5.0
は	3皿	14	100.0	-	-	-	-
取	4皿以上	3	100.0	-	-	-	-
ん	無回答	40	67.5	2.5	2.5	7.5	20.0
状	ほとんどの食べない	95	78.9	8.4	3.2	8.4	1.1
況	1皿未満	146	82.9	3.4	4.8	8.2	0.7
別	1皿	254	87.0	5.1	3.5	3.5	0.8
野	2皿	118	93.2	1.7	0.8	3.4	0.8
菜	3皿	33	87.9	3.0	-	3.0	6.1
朝	4皿以上	7	100.0	-	-	-	-
の	無回答	37	67.6	2.7	5.4	5.4	18.9
ご	ほとんどの食べない	30	70.0	16.7	3.3	6.7	3.3
摂	1皿未満	89	73.0	7.9	5.6	12.4	1.1
は	1皿	256	87.9	3.9	3.5	4.3	0.4
取	2皿	195	87.2	3.1	3.1	5.6	1.0
ん	3皿	72	100.0	-	-	-	-
状	4皿以上	23	91.3	4.3	-	-	4.3
況	無回答	25	56.0	4.0	4.0	4.0	32.0
別							

⑥主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況

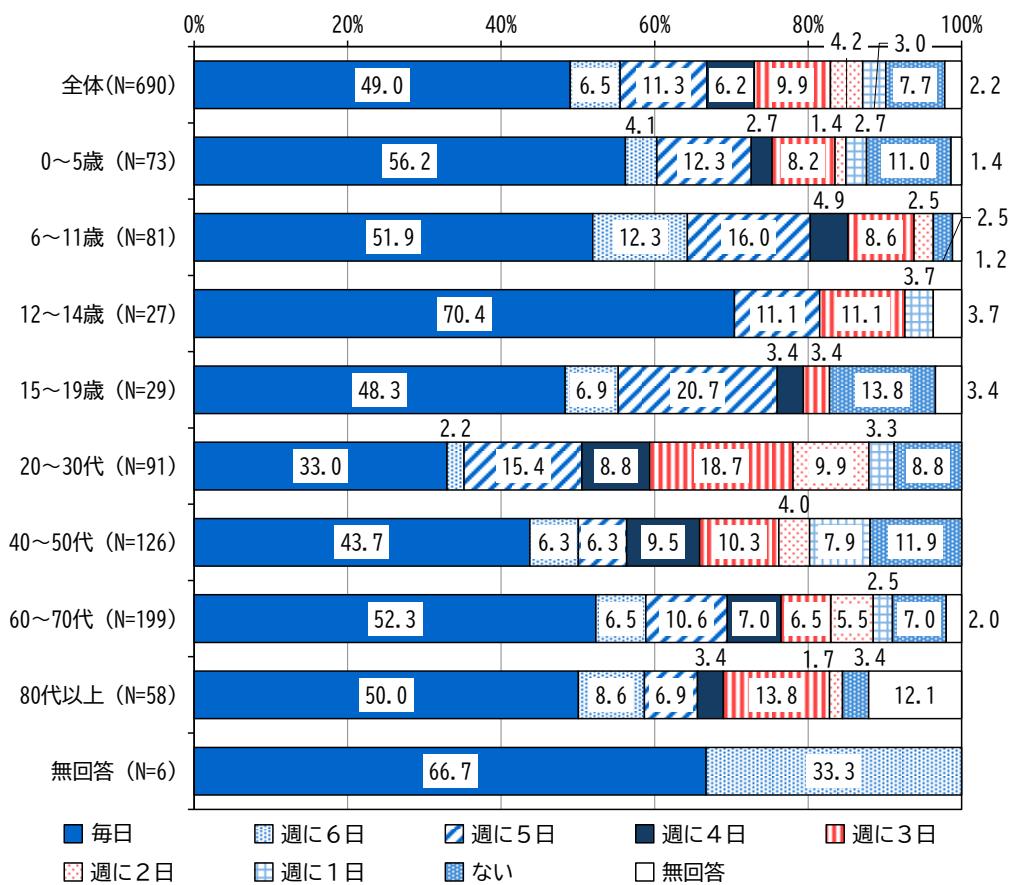
主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況について、「毎日」と回答した方の割合は全体で49.0%、男性で47.3%、女性で50.4%となっています。

年齢別にみると、いずれも「毎日」と回答した方の割合が最も高くなっています。中でも12~14歳では70.4%と高くなっています。

主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況（性別）



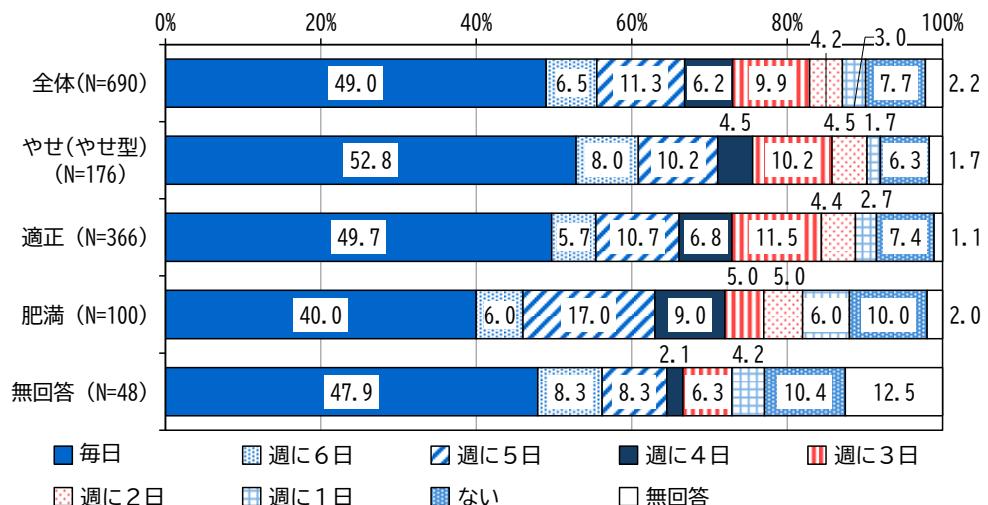
主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況（年齢別）



⑦肥満度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取

肥満度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況をみると、「毎日」を回答した方の割合はやせ(やせ型)で52.8%、適正で49.7%、肥満で40.0%となっています。

肥満度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取



⑧食育への関心度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況

食育への関心度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況をみると、いずれも「毎日」の割合が最も高くなっています。中でも『関心がある』では59.2%と高くなっています。

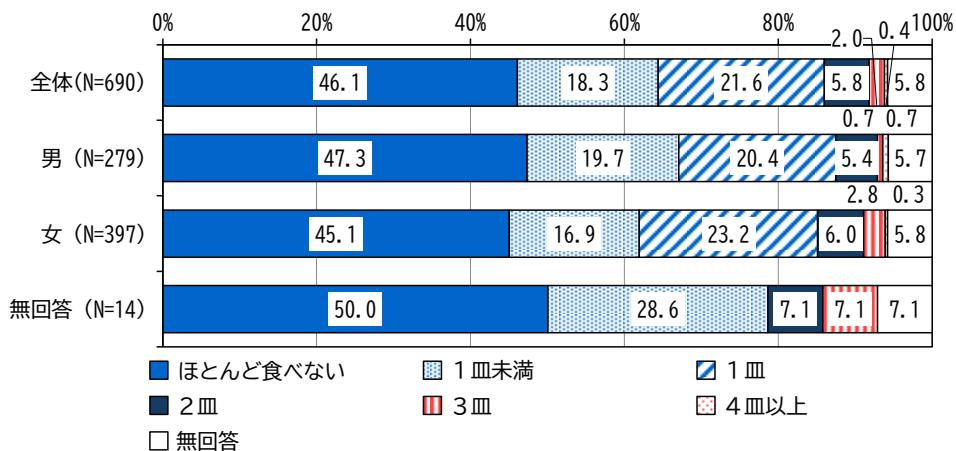
食育への関心度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取状況

		調査数	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	無回答
【表の見方】			毎日	週に6日	週に5日	週に4日	週に3日	週に2日	週に1日	ない	
比率(%)		1位									
網掛け =		2位									
全 体		690	49.0	6.5	11.3	6.2	9.9	4.2	3.0	7.7	2.2
「食育」への 関心度	関心がある	179	59.2	5.0	9.5	7.3	8.9	3.9	2.2	1.7	2.2
	どちらかといえば関心がある	282	48.2	8.2	9.9	6.7	8.2	4.6	3.5	8.5	2.1
	どちらかといえば関心がない	73	42.5	6.8	17.8	2.7	11.0	2.7	1.4	11.0	4.1
	関心がない	72	34.7	4.2	15.3	6.9	16.7	1.4	4.2	15.3	1.4
	わからない	82	48.8	6.1	11.0	3.7	9.8	7.3	3.7	8.5	1.2
	無回答	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-

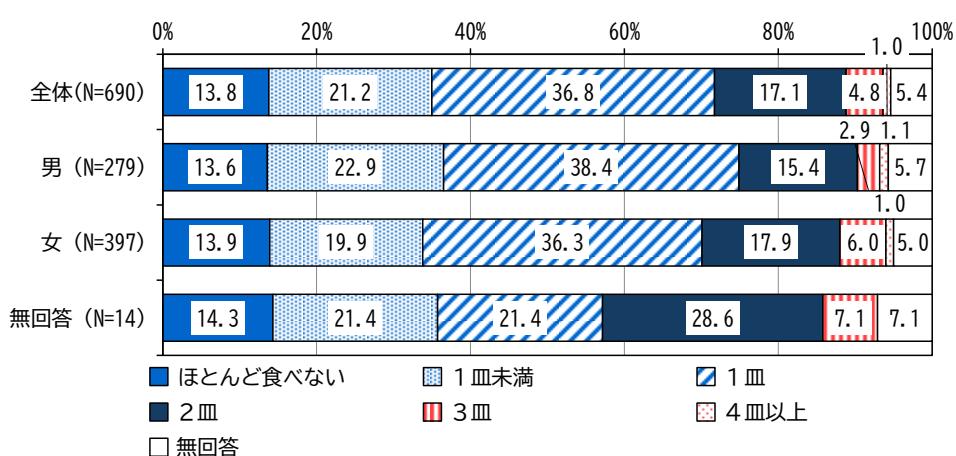
⑨野菜の摂取状況

野菜の摂取状況をみると、朝ごはんでは「ほとんど食べない」の割合が4割と最も高くなっていますが、昼ごはん、夕ごはんでは1皿以上食べると回答した方の割合が半数を超えていました。

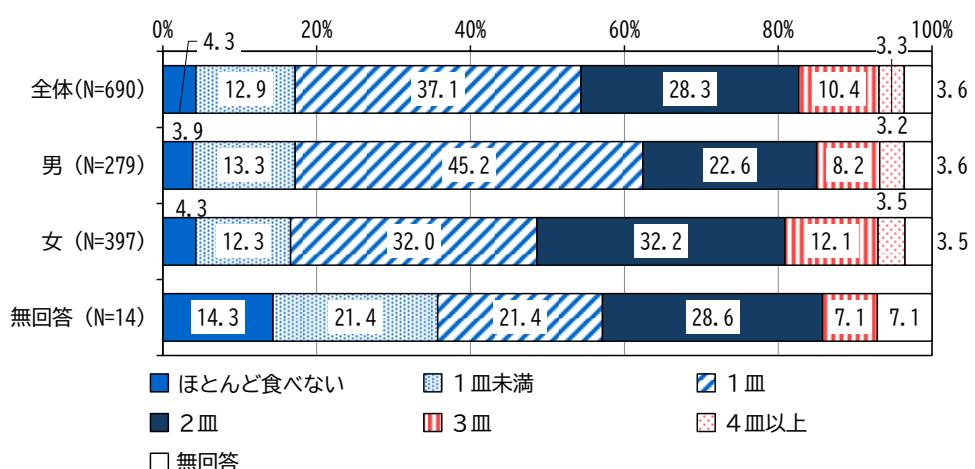
【朝ごはん】野菜の摂取状況（性別）



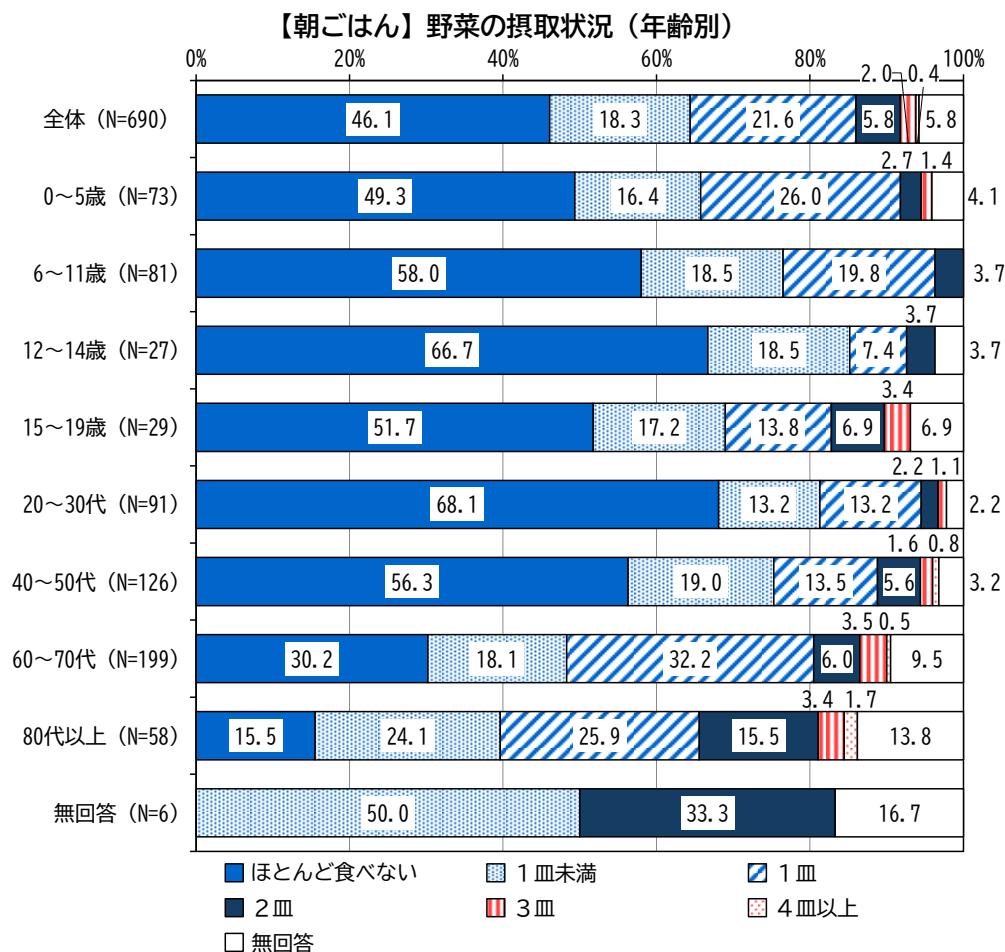
【昼ごはん】野菜の摂取状況（性別）

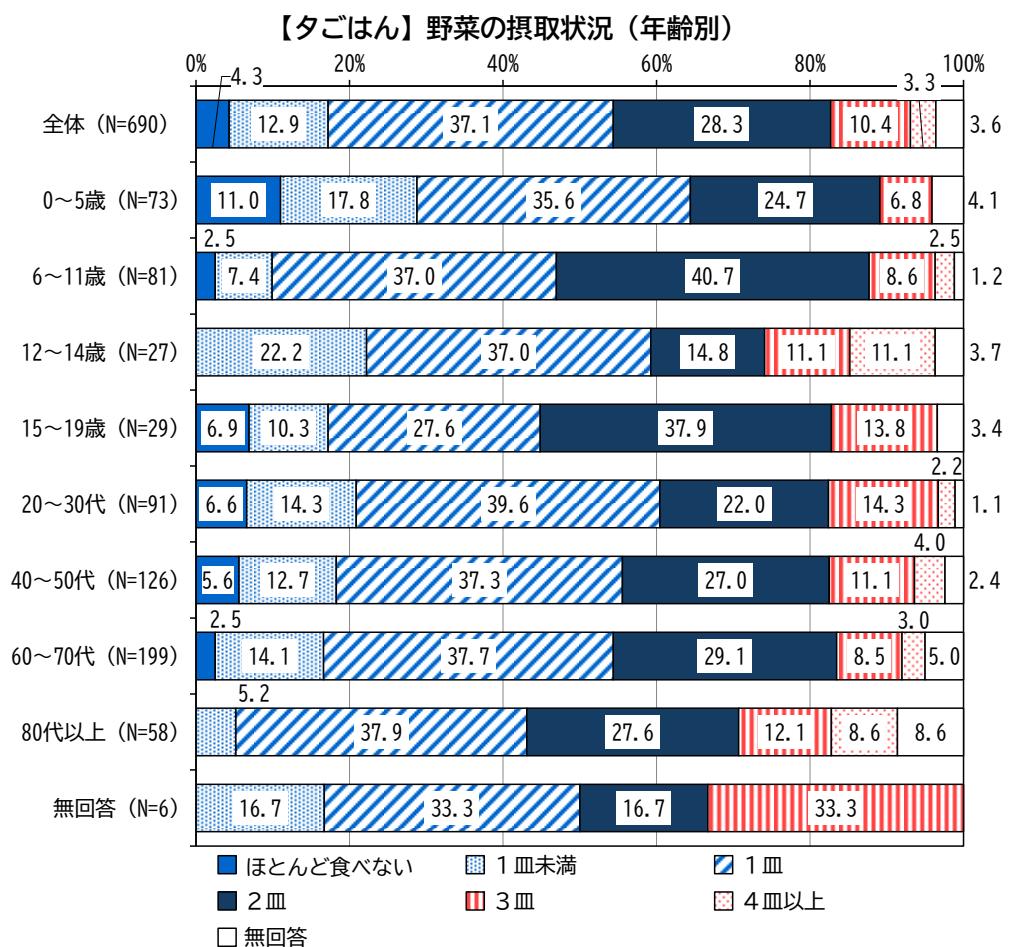
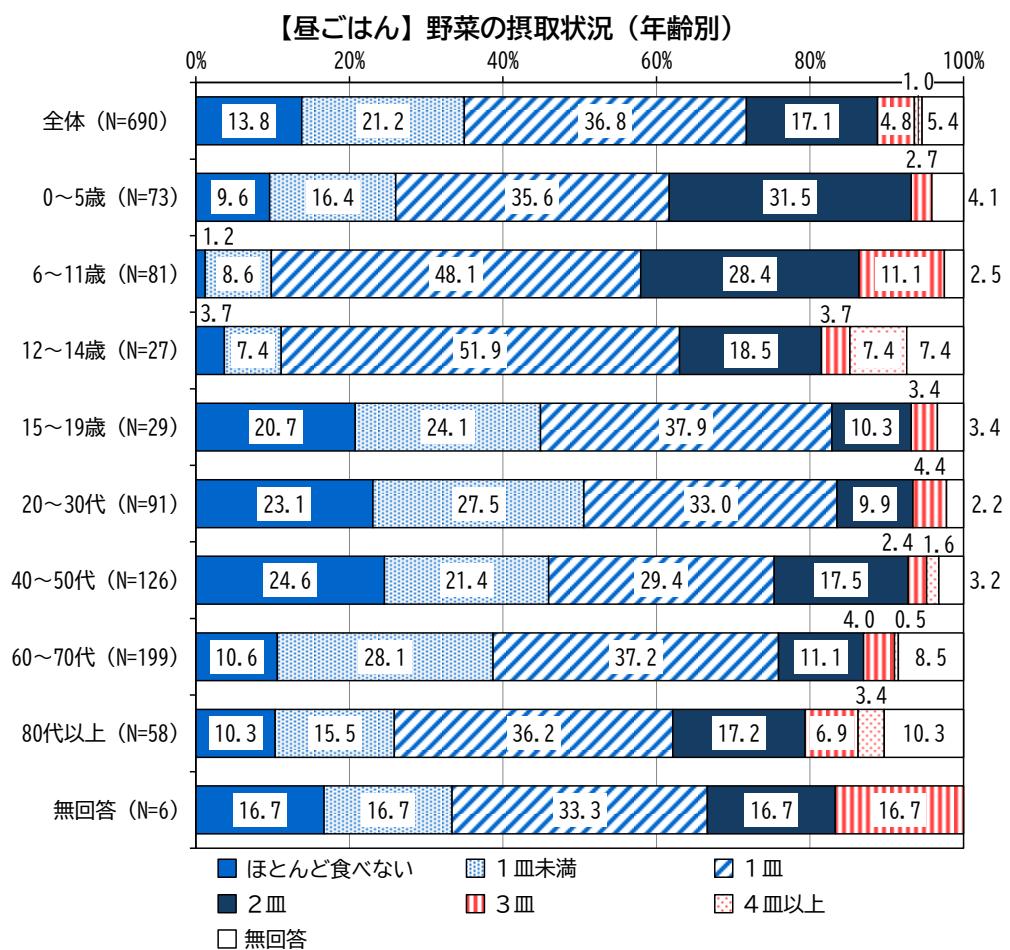


【夕ごはん】野菜の摂取状況（性別）



野菜の摂取状況をみると、朝ごはんでは「ほとんど食べない」の割合が12~14歳、20~30代で6割以上と他の年齢より高く、昼ご飯では「1皿未満」の割合が6~11歳、12~14歳で約5割、夕ごはんでは「2皿」の割合が6~11歳、15~19歳で約4割と他の年齢より高くなっています。

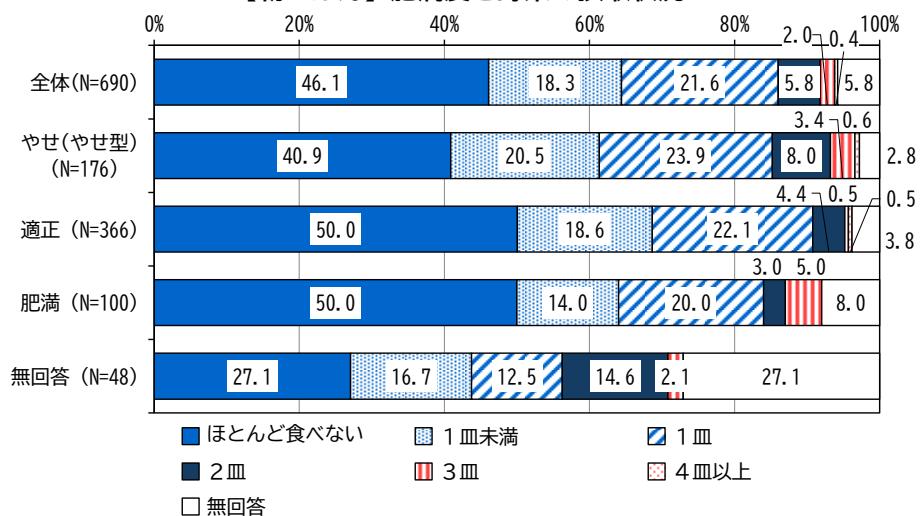




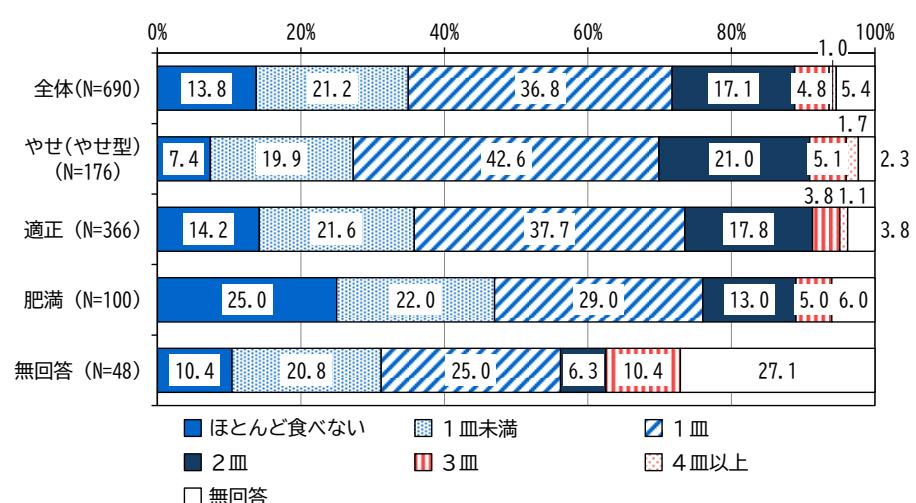
⑩肥満度と野菜の摂取状況

肥満度と野菜の摂取状況をみると、朝ごはんではいずれも「ほとんど食べない」の割合が最も高く、昼ごはん、夕ごはんではいずれも「1皿」の割合が最も高くなっています。

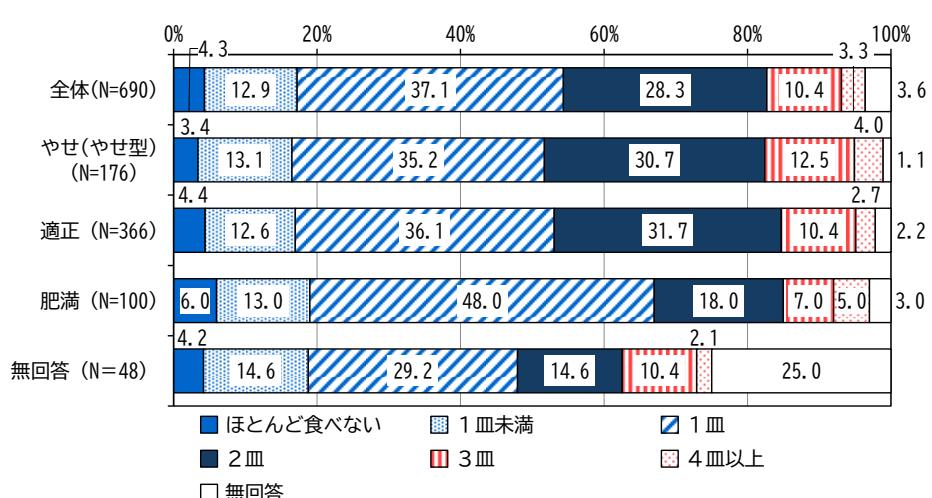
【朝ごはん】肥満度と野菜の摂取状況



【昼ごはん】肥満度と野菜の摂取状況



【夕ごはん】肥満度と野菜の摂取状況



⑪食育への関心度と野菜の摂取状況

食育への関心度と野菜の摂取状況をみると、朝ごはんではいずれも「ほとんど食べない」の割合が最も高く、昼ごはんではいずれも「1皿未満」の割合が最も高く、夕ごはんでは『関心がある』、『関心がない』では「2皿」、『どちらかといえば関心がある』、『どちらかといえば関心がない』、『わからない』では「1皿」の割合が最も高くなっています。

食育への関心度と野菜の摂取状況

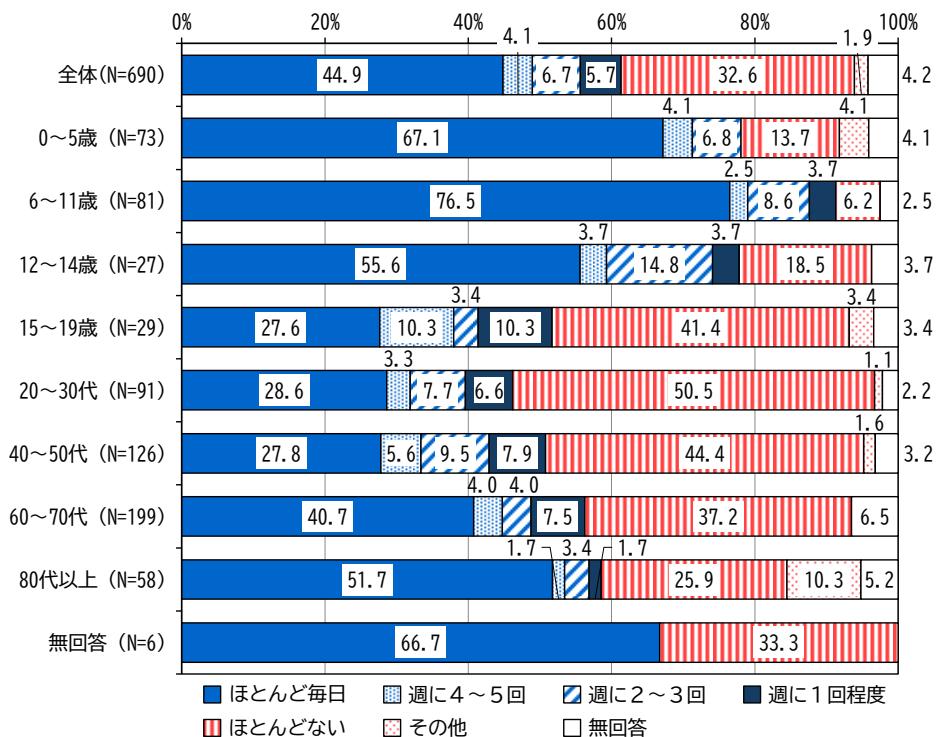
		調査数	(1) いほとんど食べな	(2) 1皿未満	(3) 1皿	(4) 2皿	(5) 3皿	(6) 4皿以上	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け=			1位	2位					
全 体		690	46.1	18.3	21.6	5.8	2.0	0.4	5.8
別食 へ育 朝 ごへ はの ん関 心 度	関心がある	179	35.8	19.0	25.1	9.5	4.5	1.7	4.5
	どちらかといえば関心がある	282	43.6	19.5	23.4	5.0	1.8	-	6.7
	どちらかといえば関心がない	73	52.1	24.7	11.0	6.8	1.4	-	4.1
	関心がない	72	70.8	9.7	11.1	2.8	-	-	5.6
	わからない	82	48.8	14.6	26.8	2.4	-	-	7.3
	無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-
別食 へ育 昼 ごへ はの ん関 心 度	関心がある	179	10.1	19.6	34.6	19.0	7.8	3.4	5.6
	どちらかといえば関心がある	282	14.5	21.6	37.6	17.4	2.8	-	6.0
	どちらかといえば関心がない	73	23.3	24.7	37.0	9.6	1.4	1.4	2.7
	関心がない	72	12.5	25.0	30.6	16.7	9.7	-	5.6
	わからない	82	12.2	15.9	43.9	19.5	3.7	-	4.9
	無回答	2	-	50.0	50.0	-	-	-	-
別食 へ育 夕 ごへ はの ん関 心 度	関心がある	179	2.8	8.9	30.2	33.0	15.1	7.3	2.8
	どちらかといえば関心がある	282	3.2	9.6	41.1	28.0	11.3	2.8	3.9
	どちらかといえば関心がない	73	2.7	20.5	43.8	23.3	4.1	2.7	2.7
	関心がない	72	8.3	23.6	26.4	30.6	5.6	-	5.6
	わからない	82	8.5	17.1	41.5	22.0	7.3	-	3.7
	無回答	2	50.0	-	50.0	-	-	-	-

⑫家族と一緒に食事をする頻度

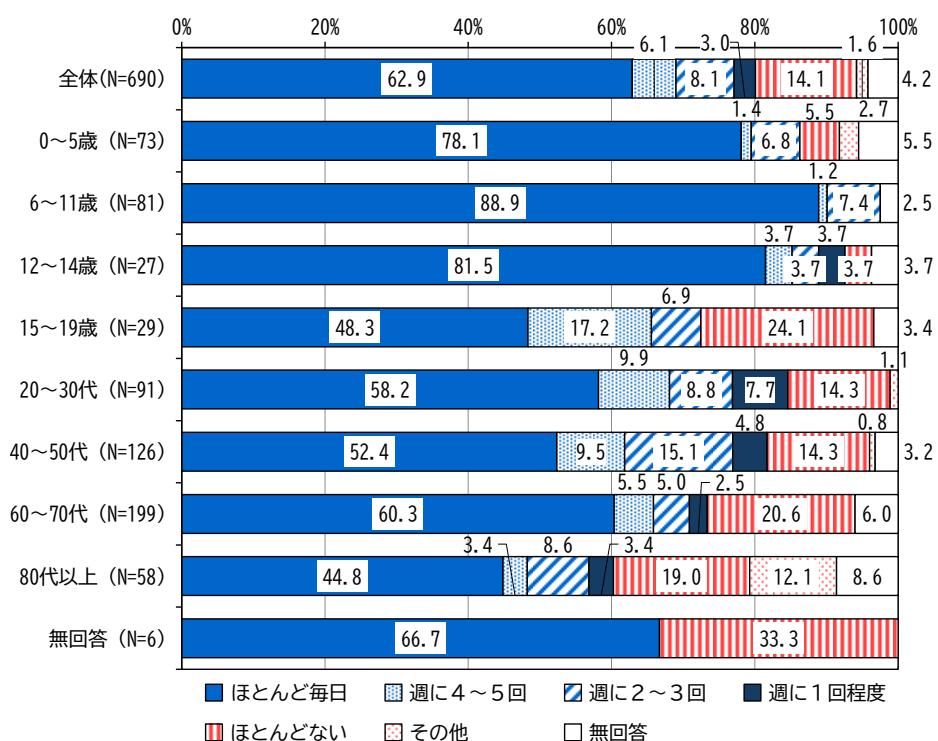
家族と一緒に食事する頻度について、朝ごはんでは「ほとんど毎日」と回答した方の割合は全体で44.9%、夕ごはんでは62.9%となっています。

年齢別にみると、朝ごはんは15～19歳、20～30代、40～50代で「ほとんどない」と回答した方の割合が4割以上と高く、一方で、夕ごはんはすべての年代で「ほとんど毎日」が高くなっています。

【朝ごはん】家族と一緒に食事をする頻度（年齢別）



【夕ごはん】家族と一緒に食事をする頻度（年齢別）



職業別にみると、朝ごはんでは農林漁業、公務員、主婦（夫）で「ほとんど毎日」と回答している割合が最も高く、会社員、学生、パート・アルバイトでは「ほとんどない」が最も高くなっています。夕ごはんではいずれも「ほとんど毎日」と回答した方の割合が最も高くなっています。

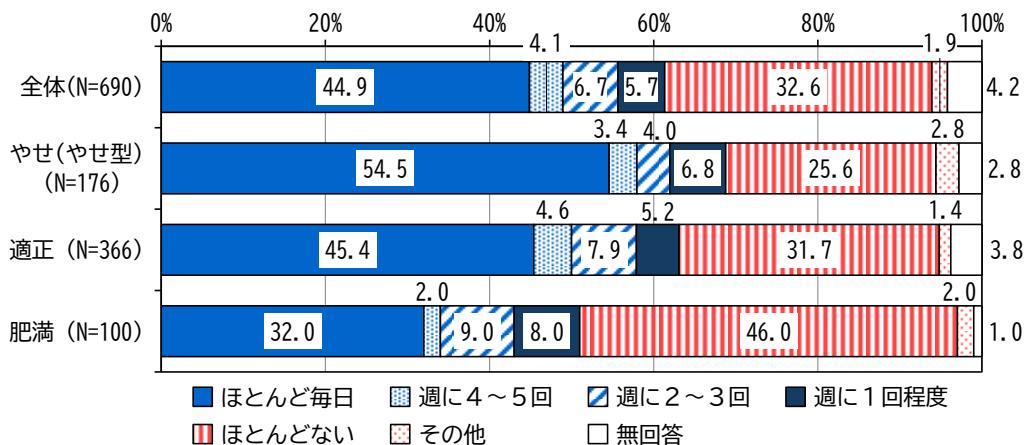
家族と一緒に食事をする頻度（職業別）

		調査数	(1) ほとんどの毎日	(2) 週に4～5回	(3) 週に2～3回	(4) 週に1回程度	(5) ほとんどない	(6) その他	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け=									
		1位							
		2位							
(朝ごはん)	全 体	508	36.2	4.3	5.9	6.9	40.2	2.0	4.5
	会社員	120	26.7	4.2	6.7	8.3	53.3	-	0.8
	自営業	33	33.3	6.1	6.1	9.1	33.3	-	12.1
	農林漁業	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	公務員	40	42.5	-	10.0	10.0	35.0	2.5	-
	学生	36	27.8	8.3	2.8	8.3	44.4	2.8	5.6
	主婦(夫)	69	56.5	5.8	4.3	4.3	27.5	-	1.4
	パート・アルバイト	70	30.0	4.3	11.4	5.7	37.1	1.4	10.0
	無職	130	38.5	3.8	3.1	5.4	38.5	5.4	5.4
(夕ごはん)	その他	8	37.5	-	-	12.5	37.5	-	12.5
	無回答	1	-	-	-	-	100.0	-	-
	全 体	508	55.7	7.7	8.7	3.9	17.9	1.8	4.3
	会社員	120	52.5	10.8	10.8	5.8	19.2	-	0.8
	自営業	33	57.6	9.1	3.0	9.1	12.1	-	9.1
	農林漁業	1	100.0	-	-	-	-	-	-
	公務員	40	57.5	7.5	15.0	7.5	12.5	-	-
	学生	36	50.0	11.1	11.1	2.8	22.2	-	2.8
	主婦(夫)	69	73.9	2.9	4.3	-	13.0	-	5.8

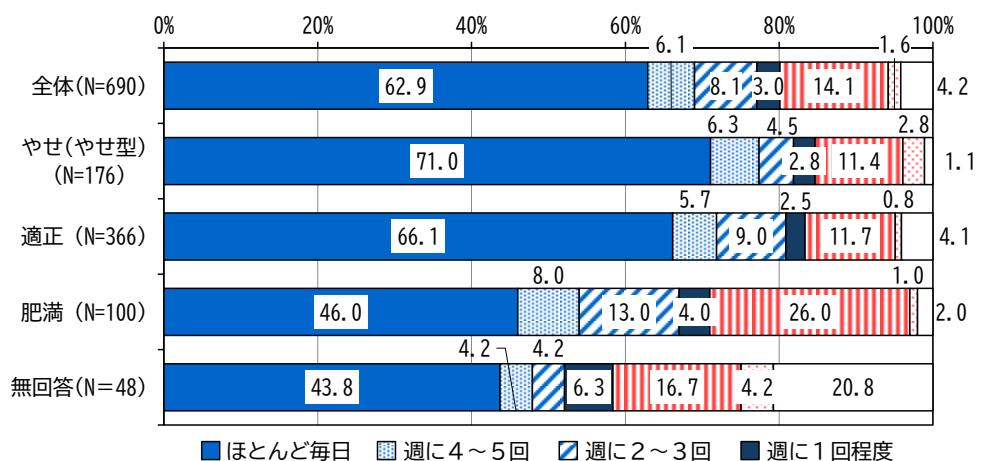
肥満度別にみると、朝ごはんではやせ（やせ型）で「ほとんど毎日」と回答している割合が最も高く、一方で、肥満では「ほとんどない」の割合が最も高くなっています。

夕ごはんではいずれも「ほとんど毎日」と回答した方の割合が最も高くなっているものの、肥満ではその割合が最も低くなっています。

【朝ごはん】家族と一緒に食事をする頻度（肥満度別）



【夕ごはん】家族と一緒に食事をする頻度（肥満度別）



⑬家族と一緒に食事をする頻度と食育への関心度

家族と一緒に食事をする頻度と食育への関心度について、朝ごはんではどちらかといえば関心がないを除くすべての項目で「ほとんど毎日」の割合が最も高く、夕ごはんではすべての項目で「ほとんど毎日」の割合が最も高くなっています。

家族と一緒に食事をする頻度と食事への関心度

		(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)			
		調査数	ほとんどの毎日	週に4~5回	週に2~3回	週に1回程度	ほとんどない	その他	無回答	
【表の見方】 比率(%) 網掛け=										
1位 2位										
全 体		690	44.9	4.1	6.7	5.7	32.6	1.9	4.2	
朝 ご は ん	「食 育 」別 へ の 関 心 度	関心がある	179	46.4	4.5	9.5	5.6	27.4	2.2	4.5
		どちらかといえば関心がある	282	43.3	4.6	5.3	6.4	34.4	1.1	5.0
		どちらかといえば関心がない	73	37.0	2.7	8.2	6.8	41.1	2.7	1.4
		関心がない	72	52.8	4.2	5.6	4.2	29.2	1.4	2.8
		わからない	82	47.6	2.4	4.9	3.7	32.9	3.7	4.9
		無回答	2	50.0	-	-	-	50.0	-	-
全 体		690	62.9	6.1	8.1	3.0	14.1	1.6	4.2	
夕 ご は ん	「食 育 」別 へ の 関 心 度	関心がある	179	63.1	5.6	10.1	1.7	13.4	1.7	4.5
		どちらかといえば関心がある	282	63.8	6.4	5.7	3.9	14.5	1.4	4.3
		どちらかといえば関心がない	73	57.5	8.2	9.6	2.7	19.2	1.4	1.4
		関心がない	72	65.3	6.9	6.9	4.2	11.1	1.4	4.2
		わからない	82	61.0	3.7	12.2	2.4	12.2	2.4	6.1
		無回答	2	100.0	-	-	-	-	-	-

⑭家族と一緒に食事をする頻度と主食・主菜・副食をそろえた食事の摂取

家族と一緒に食事をする頻度と主食・主菜・副菜を揃えた食事の摂取について、朝ごはんでは週に5日以上では「ほとんど毎日」が最も多く、週に4日以下では「ほとんどない」が最も高くなっています。夕ごはんではいずれも「ほとんど毎日」が最も高くなっています。

家族と一緒に食事をする頻度と主食・主菜・副食をそろえた食事の摂取

		調査数	(1) ほとん ど毎 日	(2) 週に 4～ 5回	(3) 週に 2～ 3回	(4) 週に 1回 程度	(5) ほと んど ない	(6) そ の 他	無 回 答	
【表の見方】 比率(%) 網掛け=			1位							
2位										
全 体		690	44.9	4.1	6.7	5.7	32.6	1.9	4.2	
朝 ご は ん	主 食	毎日	338	57.4	3.6	6.5	3.0	24.3	2.7	2.7
	主 食 ・ 主 菜 食 ・ 副 食 別 食 を そ ろ え た	週に6日	45	53.3	6.7	8.9	13.3	15.6	-	2.2
		週に5日	78	42.3	5.1	5.1	9.0	30.8	2.6	5.1
		週に4日	43	32.6	4.7	-	7.0	51.2	2.3	2.3
		週に3日	68	30.9	5.9	11.8	5.9	42.6	-	2.9
		週に2日	29	17.2	-	17.2	3.4	55.2	-	6.9
		週に1日	21	14.3	9.5	4.8	9.5	61.9	-	-
		ない	53	20.8	-	3.8	9.4	54.7	1.9	9.4
		無回答	15	33.3	6.7	-	6.7	20.0	-	33.3
全 体		690	62.9	6.1	8.1	3.0	14.1	1.6	4.2	
夕 ご は ん	主 食	毎日	338	70.7	3.8	5.9	1.2	12.4	2.4	3.6
	主 食 ・ 主 菜 食 ・ 副 食 別 食 を そ ろ え た	週に6日	45	73.3	6.7	8.9	2.2	8.9	-	-
		週に5日	78	67.9	14.1	5.1	3.8	5.1	1.3	2.6
		週に4日	43	53.5	7.0	16.3	-	14.0	2.3	7.0
		週に3日	68	47.1	11.8	13.2	8.8	14.7	-	4.4
		週に2日	29	55.2	3.4	17.2	-	24.1	-	-
		週に1日	21	47.6	4.8	9.5	9.5	28.6	-	-
		ない	53	43.4	3.8	7.5	7.5	30.2	1.9	5.7
		無回答	15	33.3	-	6.7	6.7	13.3	-	40.0

⑯家族と一緒に食事をする頻度と野菜の摂取

家族と一緒に食事をする頻度と野菜の摂取について、野菜の摂取状況（朝・昼・夕）で「ほとんど食べない」と回答した方は、家族と朝食をすることがほとんどないと回答しています。

また、家族で夕食を一緒にする頻度については、いずれも「ほとんど毎日」と回答した方の割合が最も高くなっています。

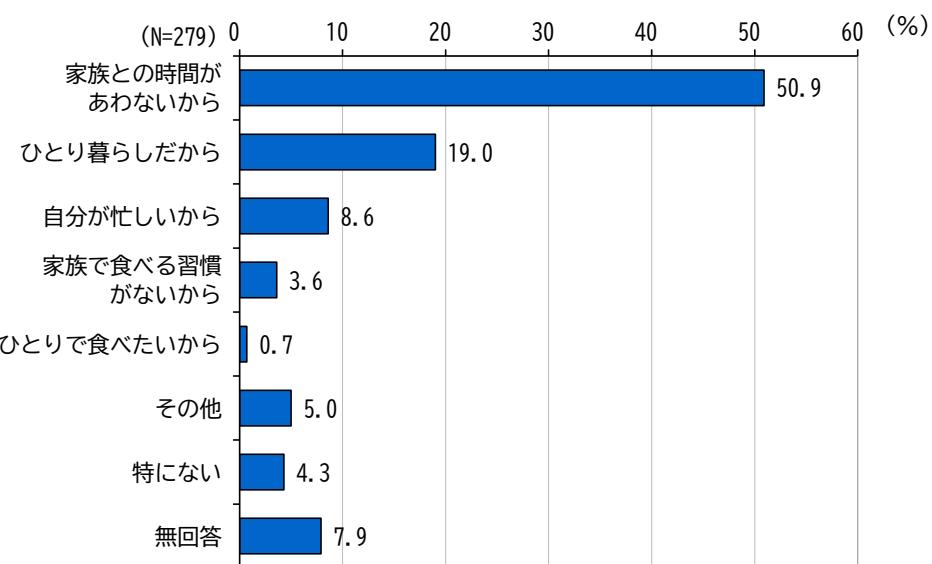
家族と一緒に食事をする頻度と野菜の摂取

【表の見方】		調査数	(1) ほとん ど毎 日	(2) 週に 4 か 5 回	(3) 週に 2 か 3 回	(4) 週に 1 回 程度	(5) ほとん どない	(6) その 他	無 回 答
比率(%)									
網掛け=			1位						
2位									
全 体		690	44.9	4.1	6.7	5.7	32.6	1.9	4.2
朝ごはん	野菜（朝の摂取状況別）	ほとんど食べない	318	34.9	4.7	7.2	6.6	44.0	1.3
	1皿未満	126	55.6	4.0	10.3	4.8	23.0	1.6	0.8
	1皿	149	52.3	2.0	6.0	6.7	26.8	4.0	2.0
	2皿	40	80.0	7.5	2.5	-	7.5	-	2.5
	3皿	14	50.0	7.1	-	14.3	28.6	-	-
	4皿以上	3	100.0	-	-	-	-	-	-
	無回答	40	22.5	2.5	-	-	22.5	2.5	50.0
	野菜（昼の摂取状況別）	ほとんど食べない	95	24.2	5.3	7.4	5.3	52.6	3.2
	1皿未満	146	40.4	4.8	4.8	6.8	41.1	1.4	0.7
	1皿	254	52.0	3.5	8.3	6.3	27.2	1.6	1.2
夕ごはん	野菜（夕の摂取状況別）	ほとんど食べない	118	54.2	5.1	8.5	4.2	25.4	0.8
	1皿未満	33	69.7	-	-	3.0	21.2	3.0	3.0
	1皿	7	57.1	-	-	-	28.6	14.3	-
	2皿	37	13.5	2.7	2.7	5.4	18.9	2.7	54.1
	3皿	30	23.3	3.3	10.0	10.0	46.7	-	6.7
	4皿以上	89	29.2	2.2	7.9	4.5	50.6	2.2	3.4
	無回答	256	43.8	4.3	7.0	5.9	35.5	2.0	1.6
	野菜（朝の摂取状況別）	ほとんど食べない	195	54.9	3.6	6.7	6.2	26.7	1.5
	1皿未満	72	58.3	5.6	5.6	6.9	20.8	-	2.8
	1皿	23	56.5	8.7	4.3	-	21.7	8.7	-
タバコ	野菜（朝の摂取状況別）	ほとんど食べない	25	12.0	4.0	-	-	12.0	4.0
	1皿未満	40	27.5	2.5	2.5	5.0	15.0	2.5	45.0
	1皿	318	63.5	8.8	8.5	3.8	14.2	0.3	0.9
	2皿	126	67.5	3.2	9.5	3.2	13.5	1.6	1.6
	3皿	149	62.4	4.7	8.7	1.3	15.4	4.0	3.4
	4皿以上	40	80.0	5.0	5.0	-	7.5	-	2.5
	無回答	14	57.1	-	7.1	7.1	21.4	7.1	-
	野菜（昼の摂取状況別）	ほとんど食べない	3	100.0	-	-	-	-	-
	1皿未満	40	27.5	2.5	2.5	5.0	15.0	2.5	45.0
	1皿	95	47.4	9.5	8.4	5.3	26.3	2.1	1.1
タバコ	野菜（夕の摂取状況別）	ほとんど食べない	146	60.3	10.3	9.6	2.1	15.8	1.4
	1皿未満	254	73.2	2.8	7.1	2.4	12.2	0.8	1.6
	1皿	118	68.6	7.6	10.2	2.5	7.6	0.8	2.5
	2皿	33	66.7	-	3.0	3.0	12.1	6.1	9.1
	3皿	7	71.4	-	14.3	-	-	14.3	-
	4皿以上	37	18.9	5.4	5.4	8.1	13.5	2.7	45.9
	無回答	30	33.3	6.7	16.7	13.3	20.0	-	10.0
	野菜（朝の摂取状況別）	ほとんど食べない	89	42.7	10.1	9.0	2.2	33.7	1.1
	1皿未満	256	66.4	6.3	7.8	3.1	13.3	2.0	1.2
	1皿	195	73.3	6.2	9.2	2.1	6.7	1.0	1.5
タバコ	野菜（夕の摂取状況別）	ほとんど食べない	72	75.0	4.2	5.6	1.4	11.1	-
	1皿未満	23	73.9	-	4.3	-	13.0	8.7	-
	1皿	25	8.0	-	-	8.0	12.0	4.0	68.0
	2皿								
	3皿								
タバコ	野菜（朝の摂取状況別）	ほとんど食べない	23	73.9	-	-	-	-	-
	1皿未満	25	8.0	-	-	-	-	-	-

⑯家族との食事がほとんどない理由

家族との食事がほとんどない理由について、「家族との時間があわないから」50.9%が最も高く、次いで「ひとり暮らしだから」19.0%、「自分が忙しいから」8.6%となっています。

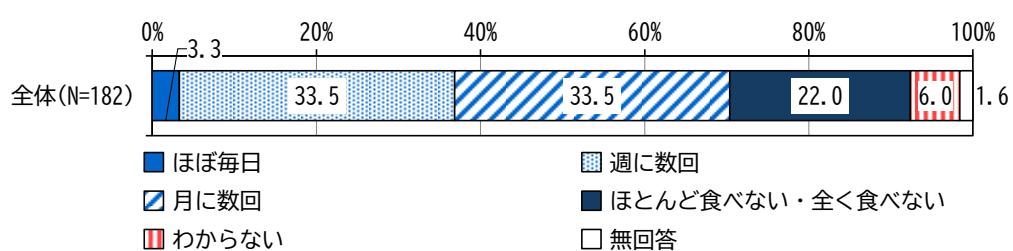
家族との食事がほとんどない理由（全体）



⑰中食（なかしょく）の活用頻度

中食を活用する頻度について、「週に数回」、「月に数回」が同率の33.5%と最も高く、次いで「ほとんど食べない・全く食べない」22.0%、「わからない」6.0%、「ほぼ毎日」3.3%となっています。

中食（なかしょく）の活用頻度（全体）



⑧食に関する情報の入手

現在の食に関する情報の入手については、全体では「テレビ」59.4%が最も高く、次いで「インターネット」54.9%となっています。今後については「インターネット」46.8%、次いで「テレビ」44.1%となっています。

現在での年齢別にみると、0~5歳、15~19歳では「SNS」、6~11歳、12~14歳、20~30代、40~50代では「インターネット」、60~70代、80代以上では「テレビ」が最も高くなっています。今後の年齢別では、0~5歳、15~19歳が「SNS」、6~11歳、20~30代、40~50代が「インターネット」、60~70代、80代以上では「テレビ」が最も高く、12~14歳では「SNS」、「インターネット」が同率で最も高くなっています。

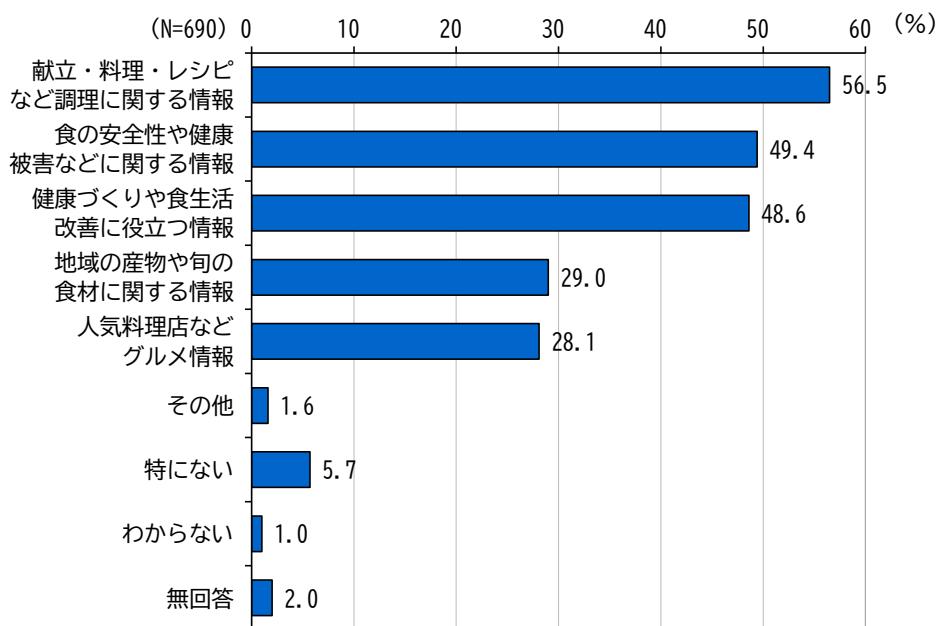
食に関する情報の入手（年齢別）

		(1) 調査数	(2) SNS	(3) テレビ	(4) ラジオ	(5) 新聞	(6) インターネット	(7) 雑誌・本	(8) の健康診断医療や機関など	(9) 行政（市町村、都道府県、保健所など）	(10) 食品関連事業者（スパンパード、小売業など）	(11) 生産者	(12) 大学校など（小学校、中学校、高等学校）	(13) 職場	(14) NPO法人などの団体	(15) その他	(16) 特にない	わからない	無回答
年齢別 【現在】	【表の見方】 比率(%) 網掛け=	1位																	
	全 体	690	45.4	59.4	7.7	28.6	54.9	33.9	19.7	3.9	22.9	3.9	10.7	7.7	1.0	1.6	3.0	0.7	8.0
	0~5歳	73	78.1	42.5	-	4.1	64.4	31.5	20.5	15.1	11.0	4.1	11.0	6.8	4.1	1.4	4.1	1.4	1.4
	6~11歳	81	59.3	54.3	1.2	16.0	66.7	34.6	14.8	2.5	18.5	3.7	35.8	14.8	-	2.5	2.5	1.2	3.7
	12~14歳	27	59.3	55.6	-	18.5	70.4	25.9	7.4	-	14.8	-	25.9	-	-	-	-	3.7	-
	15~19歳	29	79.3	55.2	-	6.9	69.0	13.8	3.4	-	10.3	3.4	41.4	-	-	3.4	6.9	-	6.9
	20~30代	91	73.6	54.9	7.7	8.8	76.9	31.9	16.5	6.6	18.7	1.1	7.7	8.8	1.1	1.1	-	-	-
	40~50代	126	48.4	65.9	12.7	30.2	69.0	41.3	18.3	3.2	31.7	6.3	7.1	15.9	0.8	1.6	5.6	-	3.2
	60~70代	199	20.1	70.4	12.6	49.7	39.7	37.2	28.6	2.0	26.6	4.5	1.0	4.0	1.0	2.0	2.0	0.5	10.6
	80代以上	58	1.7	48.3	6.9	46.6	5.2	25.9	15.5	-	27.6	1.7	-	-	-	-	3.4	1.7	39.7
	無回答	6	-	50.0	-	33.3	-	33.3	33.3	-	33.3	16.7	-	-	-	-	16.7	-	16.7
年齢別 【今後】	全 体	690	39.4	44.1	5.5	20.9	46.8	28.8	22.8	11.6	21.7	9.9	12.0	6.7	2.5	1.2	4.5	1.4	18.6
	0~5歳	73	72.6	39.7	-	4.1	63.0	30.1	26.0	20.5	11.0	5.5	23.3	5.5	4.1	1.4	4.1	-	6.8
	6~11歳	81	43.2	38.3	-	16.0	53.1	40.7	23.5	11.1	22.2	12.3	37.0	12.3	-	1.2	6.2	1.2	8.6
	12~14歳	27	48.1	44.4	-	11.1	48.1	14.8	11.1	3.7	7.4	-	18.5	-	-	3.7	7.4	11.1	
	15~19歳	29	69.0	48.3	6.9	6.9	58.6	17.2	10.3	13.8	24.1	13.8	31.0	3.4	6.9	3.4	6.9	-	3.4
	20~30代	91	65.9	46.2	3.3	5.5	69.2	29.7	22.0	15.4	20.9	7.7	9.9	12.1	3.3	-	2.2	-	7.7
	40~50代	126	42.9	49.2	9.5	23.8	57.9	34.1	23.8	11.1	34.1	18.3	8.7	11.1	2.4	1.6	6.3	1.6	13.5
	60~70代	199	17.6	48.2	9.0	36.2	31.7	27.1	27.6	10.1	21.6	7.5	1.0	3.0	2.5	1.5	3.5	2.0	27.6
	80代以上	58	1.7	29.3	5.2	25.9	6.9	17.2	12.1	5.2	12.1	5.2	-	-	1.7	-	5.2	1.7	53.4
	無回答	6	16.7	16.7	-	16.7	16.7	16.7	16.7	-	50.0	33.3	-	-	-	-	-	-	33.3

⑯食に関して関心のある情報

食に関して関心のある情報について、「献立・料理・レシピなど調理に関する情報」56.5%が最も高く、次いで「食の安全性や健康被害などに関する情報」49.4%、「健康づくりや食生活改善に役立つ情報」48.6%となっています。

食に関して関心のある情報（全体）



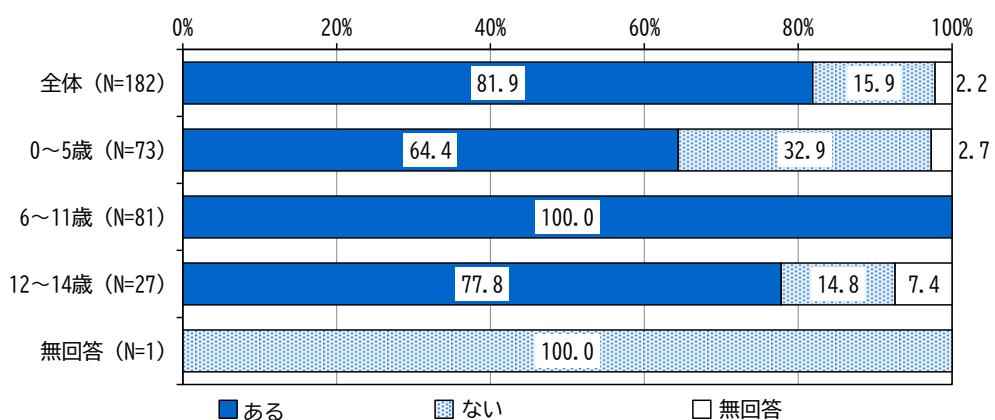
5. 学校・保育所等における食育について

①給食の有無について

給食の有無について、「ある」と回答した方の割合は全体で81.9%となっており、前回調査(89.2%)より7.3ポイント減少しています。

年齢別にみると、0～5歳で64.4%、6～11歳で100.0%、12～14歳で77.8%となっています。

給食について（年齢別）

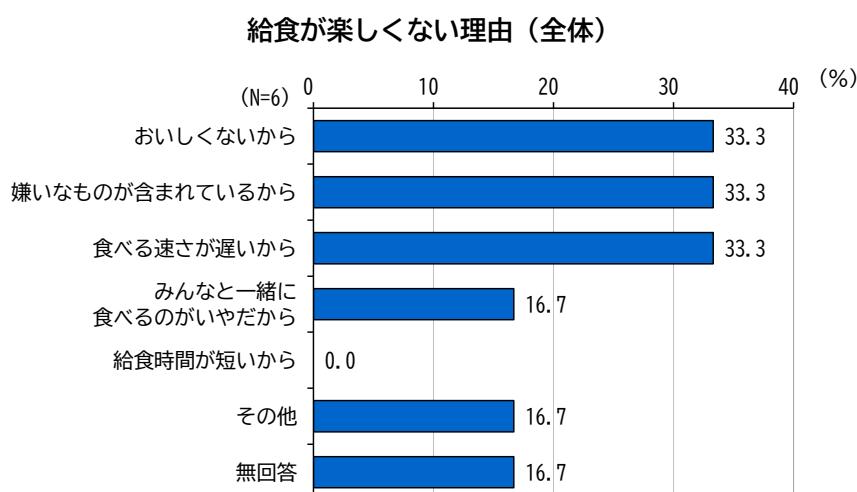
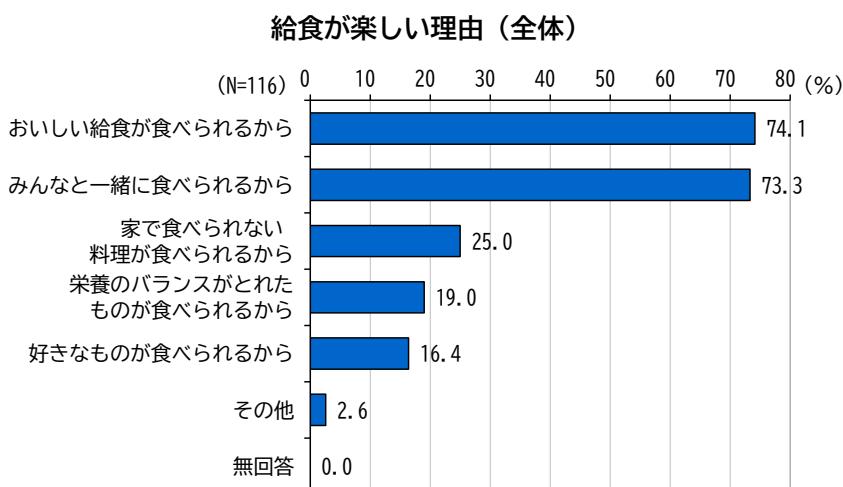
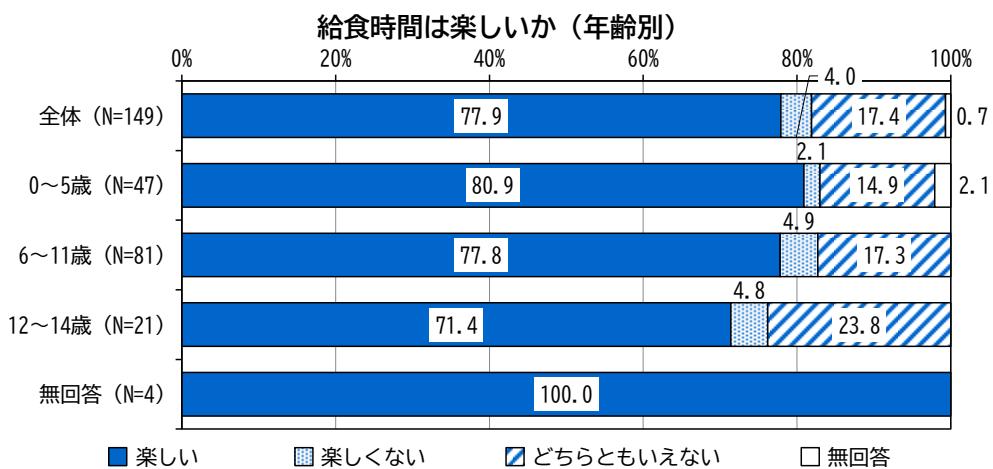


②給食時間は楽しいかとその理由

給食時間は楽しいと感じているかについて、「楽しい」と回答した方の割合は全体で 77.9%となっており、前回調査と同傾向となっています。

年齢別にみると、0~5 歳で 80.9%、6~11 歳で 77.8%、12~14 歳で 71.4% となっています。

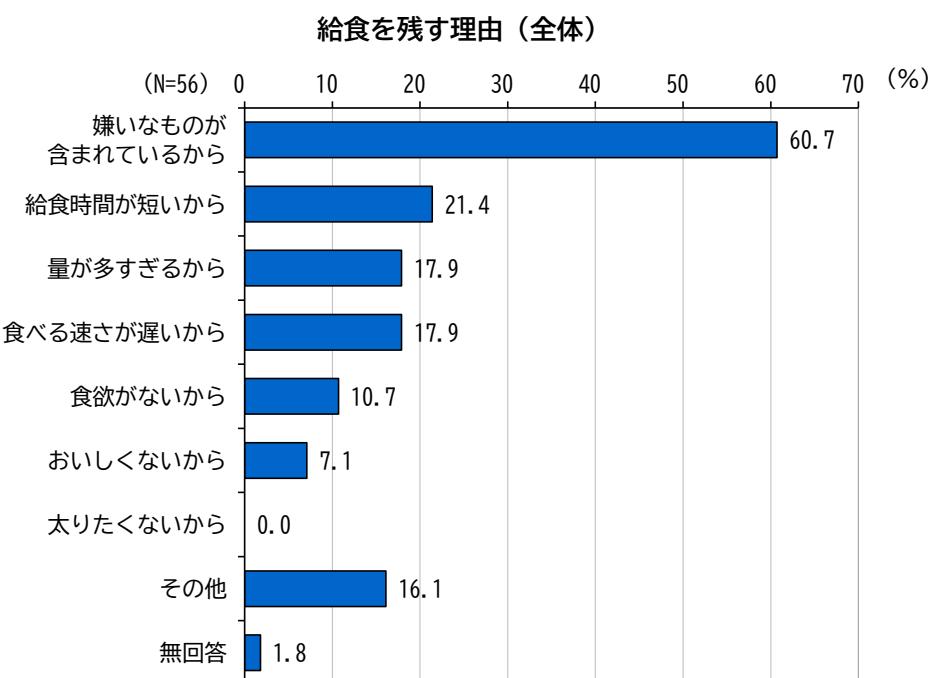
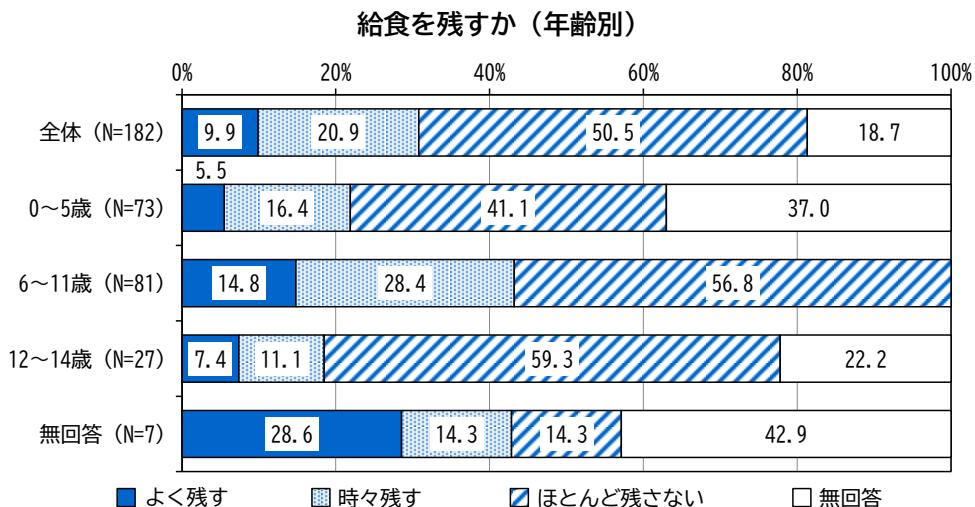
給食時間が楽しいと感じている理由について、「おいしい給食が食べられるから」74.1%が最も高く、次いで「みんなと一緒に食べられるから」73.3%、「家で食べられない料理が食べられるから」25.0% となっています。また、給食時間が楽しくない理由について、「おいしくないから」、「嫌いなものが含まれているから」、「食べる速さが遅いから」が同率 33.3% と最も高くなっています。



③給食を残すかとその理由

給食を残すかについて、いずれも「ほとんど残さない」の割合が最も高くなっています。また、「よく残す」と回答した方の割合は6~11歳で14.8%となっており、他の年齢より高くなっています。

給食を残す理由について、「嫌いなものが含まれているから」60.7%が最も高く、次いで「給食時間が短いから」21.4%、「量が多すぎるから」「食べる速さが遅いから」同率17.9%となっています。

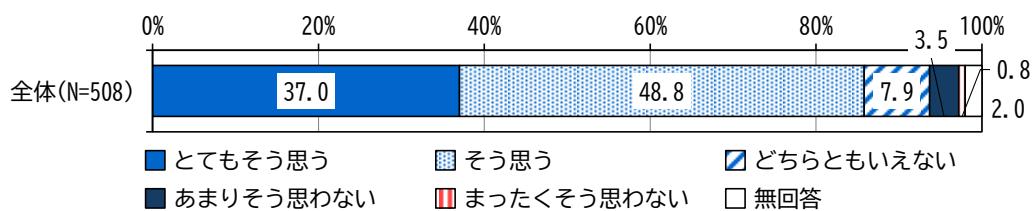


6. 食文化について

①徳島の郷土料理・伝統料理、食べ方・作法を受け継ぐことは大切だと思うか

徳島の郷土料理・伝統料理、食べ方・作法を受け継ぐことは大切だと思うかについて、「とてもそう思う」、「そう思う」を合わせた【そう思う】の割合は85.8%と高くなっています。

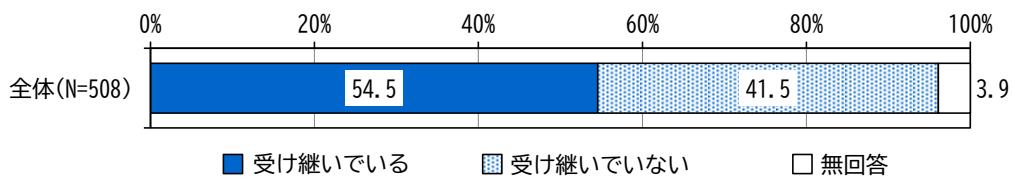
徳島の郷土料理・伝統料理、食べ方・作法を受け継ぐことは大切だと思うか（全体）



②郷土料理や伝統料理、食べ方・作法を受け継いでいるか

郷土料理や伝統料理、食べ方・作法を受け継いでいるかについて、「受け継いでいる」が54.5%、「受け継いでいない」が41.5%となっています。

郷土料理や伝統料理、食べ方・作法を受け継いでいるか（全体）



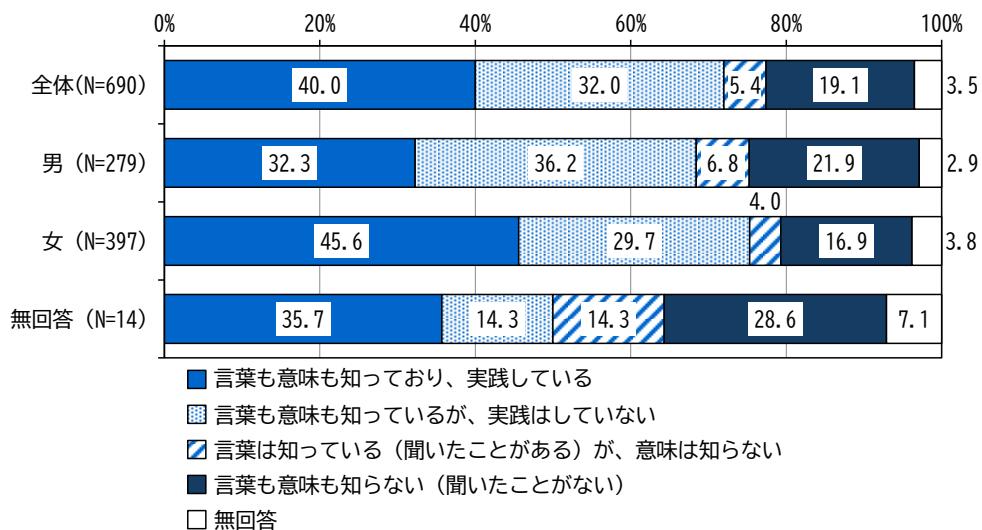
7. 地産地消について

①「地産地消」の認知度

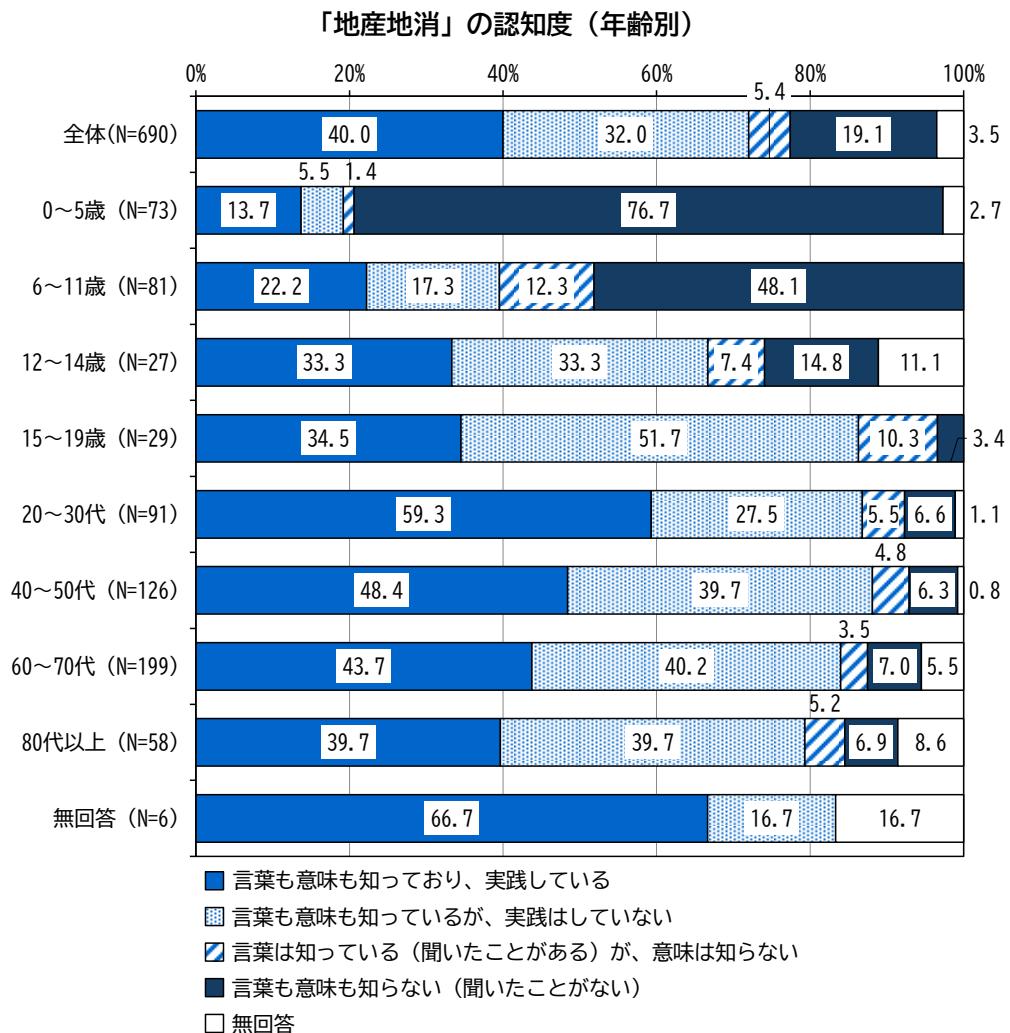
「地産地消」の認知度について、「言葉も意味も知っており、実践している」と回答した方の割合は全体で40.0%となっており、前回調査(33.6%)より6.4ポイント高くなっています。

性別にみると、男性で32.3%、女性で45.6%となっています。

「地産地消」の認知度（性別）



年齢別にみると、20～30代では「言葉も意味も知っており、実践している」の割合が59.3%と他の年齢と比べて高くなっています。



② 「地産地消」に期待すること

「地産地消」に期待することについて、全体では「新鮮でおいしい農産物・水産物」82.7%が最も高く、次いで「安全・安心な農産物・水産物」71.1%、「旬を大切に下農産物・水産物」55.9%となっています。

年齢別にみると、いずれも「新鮮でおいしい農産物・水産物」の割合が最も高くなっています。中でも10代で89.7%と高くなっています。

「地産地消」に期待すること（年齢別）

	調査数	(1) 新鮮 で おい しい 農 産 物 ・ 水 産 物	(2) 安 全 ・ 安 心 な 農 産 物 ・ 水 産 物	(3) 旬 を 大 切 に し た 農 産 物 ・ 水 産 物	(4) 安 価 な 農 産 物 ・ 水 産 物	(5) 食 料 自 給 率 の 向 上	(6) 生 産 者 の 顔 が 見 え る 農 産 物 ・ 水 産 物	(7) 消 費 者 と 生 産 者 と の 交 流	(8) 特 に な し	(9) そ の 他	無 回 答	
【表の見方】 比率(%) 総掛け =		1位										
	2位											
全 体	508	82.7	71.1	55.9	52.4	33.1	28.3	11.4	3.9	0.6	3.0	-
年 齢 別	10代	29	89.7	51.7	34.5	51.7	34.5	13.8	6.9	-	-	-
	20~30代	91	82.4	65.9	51.6	52.7	33.0	15.4	5.5	4.4	1.1	1.1
	40~50代	126	88.1	73.0	59.5	54.8	31.7	28.6	10.3	2.4	1.6	0.8
	60~70代	199	79.9	74.4	57.3	52.8	35.2	33.7	13.1	4.0	-	5.5
	80代以上	58	75.9	74.1	58.6	43.1	27.6	36.2	20.7	8.6	-	3.4
	無回答	5	100.0	60.0	80.0	80.0	40.0	40.0	-	-	-	-

8. 農林漁業体験について

①農林漁業に関する体験

農林漁業に関する体験について、全体では「栽培体験をしたことがある」59.4%が最も高く、次いで「漁業体験をしたことがある」35.1%、「農林漁業に関する体験をしたことがない」27.5%となっています。

年齢別にみると、いずれも「栽培体験をしたことがある」の割合が最も高く、中でも 6~11 歳で 77.8%と高くなっています。

農林漁業に関する体験の有無（年齢別）

		調査数	(1) 栽培体験をしたことがある	(2) 漁業体験をしたことがある	(3) な農林漁業に関する体験をしたことがある	(4) 飼育体験をしたことがある	無回答
【表の見方】 比率(%) 網掛け =							
1位 2位							
全 体		690	59.4	35.1	27.5	15.8	5.4
年 齢 別	0~5歳	73	34.2	8.2	58.9	4.1	4.1
	6~11歳	81	77.8	38.3	14.8	11.1	2.5
	12~14歳	27	66.7	37.0	18.5	18.5	11.1
	15~19歳	29	65.5	44.8	24.1	13.8	3.4
	20~30代	91	71.4	44.0	17.6	23.1	3.3
	40~50代	126	64.3	41.3	27.8	18.3	0.8
	60~70代	199	52.8	34.7	28.1	16.6	7.0
	80代以上	58	51.7	31.0	27.6	15.5	13.8
	無回答	6	66.7	33.3	50.0	-	33.3

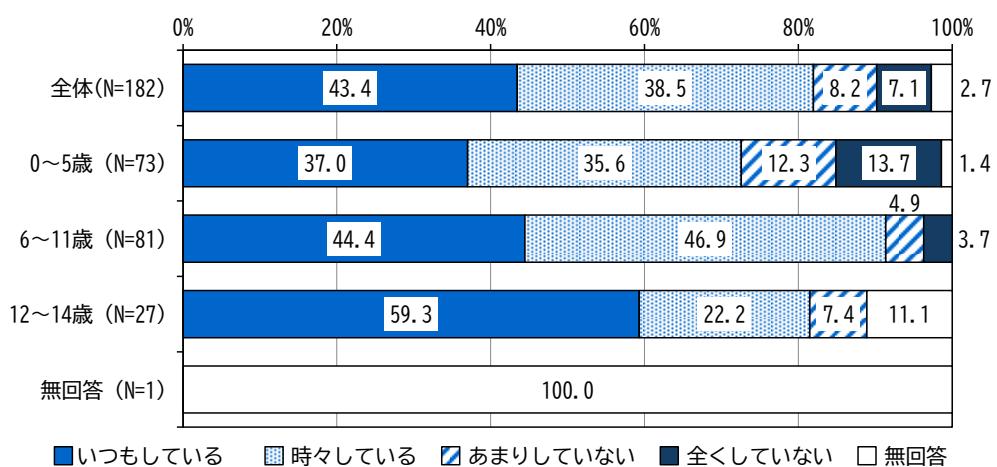
9. 環境への配慮について

①子どもに食品廃棄等について「もったいない」という教育をしているか

子どもに食品廃棄等について「もったいない」という教育をしているかについて、全体では「いつもしている」43.4%、「時々している」38.5%、「あまりしていない」8.1%、「全くしていない」7.1%となっています。

年齢別みると、「いつもしている」と回答した方の割合は年齢が上がるにつれて高くなっています。

子どもに食品廃棄等について「もったいない」という教育をしているか（年齢別）

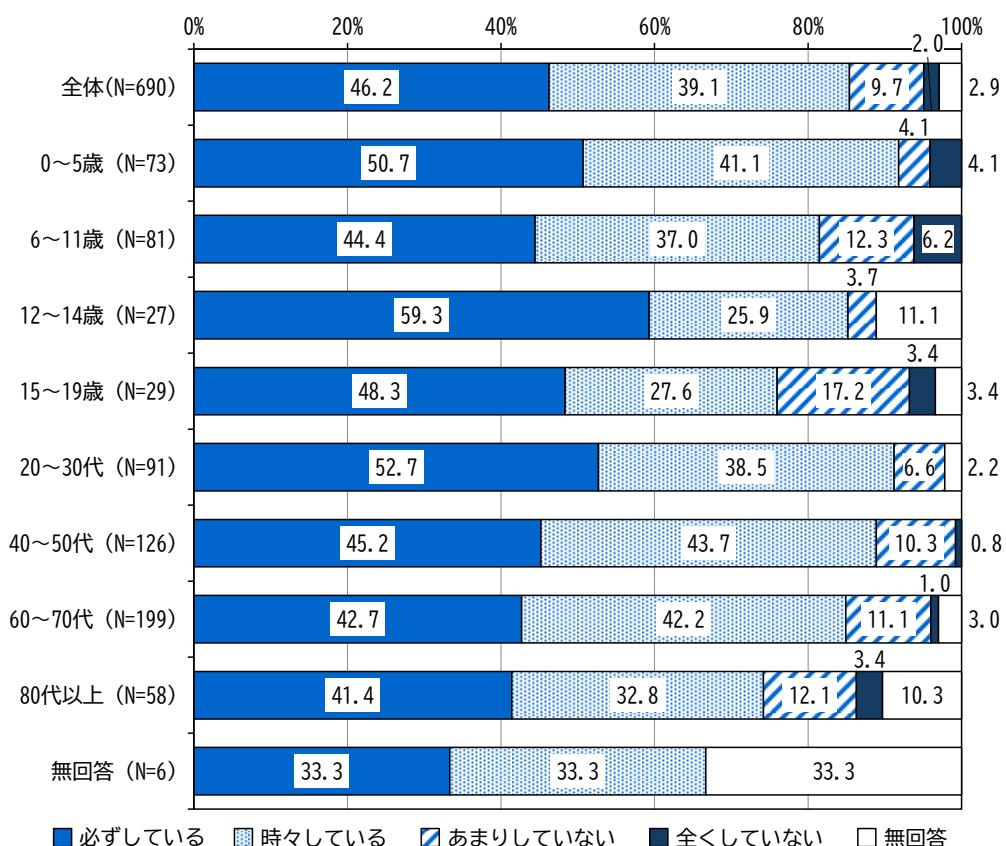


②食べ残しを減らす努力や調理をするときにつくり過ぎない心がけ

食べ残しを減らす努力や調理をするときにつくり過ぎない心がけについて、「必ずしている」46.2%、「時々している」39.1%、「あまりしていない」9.7%、「全くしていない」2.0%となっています。前回調査と同傾向となっています。

年齢別にみると、いずれも「必ずしている」の割合が最も高く、中でも12~14歳では59.3%と高くなっています。

食べ残しを減らす努力や調理をするときに作り過ぎない心がけ（年齢別）



食育に関する徳島市民アンケート調査
結果報告書

発行：徳島市 健康長寿課

発行年月：令和7年10月